

令和3年度

事業計画書



公益財団法人

静岡市文化振興財団

Shizuoka City Cultural Promotion Foundation



# 令和3年度公益財団法人静岡市文化振興財団事業計画

令和3年4月1日から

令和4年3月31日まで

## I 法人の目的（定款第4条）

当法人は、演劇、舞踏、美術、音楽、科学、生涯学習等の文化振興に関する事業を行い、市民が各種文化に触れる環境の整備と市民自身による文化創造活動を促進し、もって魅力ある静岡文化の創造、継承、発信に寄与することを目的とする。

## II 事業の方針

当法人では、法人の目的を自主的、主体的に達成していくため、「基本理念」及び「基本方針」を策定し、各種事業の実施に取り組んでいる。この「基本理念」は、法人目的達成のための手段として実施する各種文化事業の基幹となる概念であり、その「基本理念」を具現化するために必要と考えられる様々な方策から共通概念を抽出し、それらを端的に表したものが「5つの基本方針」である。

また、当法人を取り巻く環境を踏まえ、平成30年度から5年間で行うべき行動の指針として「第2次経営改革推進行動計画」及びその実施計画である「経営計画書」を定め、財団の強みである「専門性、地域性、総合性」を活かした事業展開に努めている。

### 【基本理念】

「魅力ある静岡文化の継承、創造、発信に寄与する」

### 【5つの基本方針】

「協働」： 市民とともに

「事業」： 感動を生み出す

「育成」： とともに学び、育つ

「環境」： 文化活動をしやすい環境整備

「情報」： 文化情報の拠点

## III 事業（定款第5条）

当法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 文化に関する講座、セミナー及びシンポジウム
- (2) 文化に関する体験活動
- (3) 文化に関する相談及び助言
- (4) 文化に関する調査研究及び資料収集
- (5) ミュージアム等における展示事業
- (6) 文化に関する助成
- (7) 文化に関する表彰及びコンクール
- (8) 文化に関する公演
- (9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

#### IV 事業内容

令和3年度の事業計画の立案にあたっては、公益法人として事業の公益性に配慮するとともに、「第2次経営改革推進行動計画」及び「経営計画書」に掲げた財団の強みである“専門性・地域性・総合性”を活かした事業の企画立案を行った。

当法人の独自事業として平成29年度より準備・実施してきた「2020しずおか文化プロジェクト」では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により令和2年度の実施予定から1年延期した「新文化島」をプロジェクトの集大成として実施する。

また、静岡市が掲げる、市民の二つのライフ（生命、日常の生活）を守り、新しいライフスタイル（生活様式）が、より豊かになるためには、文化を市民が安全、安心に享受できなければならない、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を事業計画に反映させた。

令和3年度からの指定管理者として再度の指定を受けた静岡市民文化会館及び静岡音楽館においては、「賑わい創出に貢献する取り組み」として、魅力ある鑑賞事業を提供することで、市内のみならず市外・県外からの集客を図る。また、静岡市民文化会館では人工台地、共通ロビー、2階ギャラリーなどを活用して、ホールで催事が行われない日でも市民に足を運んでいただけるような仕掛けづくりを行う。静岡音楽館では、次代を担う子どもや青少年の育成に関する事業、アウトリーチ・コンサートの拡充など普及振興事業へ積極的に取り組み、広く市民への音楽文化の普及を行う。

令和3年度の特徴的な取組（主なもの）

- 1 当法人の強み“専門性・地域性・総合性”を活かした事業
  - ・(仮称)静岡市歴史文化施設プレ事業 「駿府城下町と東海道」(仮称)(事務局)
  - ・「鳳凰堂と浄土院の名宝 浄土への憧憬と祈り」(仮称)(静岡市美術館)
  - ・夜の大人る・く・る(仮称)、夜の大人講座(仮称)(静岡科学館)
  - ・静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業
  
- 2 当法人独自の事業「2020しずおか文化プロジェクト」
  - ・新文化島～探検・発見・出会いのフェスティバル～(事務局・静岡市民文化会館)
  
- 3 コロナ禍における「新しい生活様式」を踏まえた事業
  - ・展覧会における日時指定予約の継続(静岡市美術館)
  - ・高齢者向けスマートフォン講座(生涯学習センター全館)
  
- 4 静岡市民文化会館、静岡音楽館の取組
  - ・万作の会狂言(静岡市民文化会館)
  - ・次代を担う子どもや青少年の育成に関する事業の展開(静岡音楽館)
    - コンサートシリーズ全公演 22歳以下チケット代1,000円
    - アウトリーチ・コンサート(中山間地、医療施設、福祉施設、高齢者施設、更生施設等)

## ■ 公益目的事業

### 公1 演劇、舞踏、美術、音楽、科学、生涯学習等の文化振興に関する事業

当法人は、文化鑑賞事業、普及啓発事業、市民の自発的な文化活動促進事業、支援育成事業、連携事業、調査研究事業の6つの事業区分により、各々特徴ある文化事業を実施している。

#### 1 文化鑑賞事業

広く市民に対して、演劇・舞踏・美術・音楽・科学・生涯学習等の各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることにより魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

指定管理者として管理運営する公共施設のほか、静岡市役所や駅前広場などの公共のコミュニティ空間を会場に文化鑑賞事業を実施している。幅広い市民層に対して、質の高い文化鑑賞の機会を提供すべく、演劇・舞踏・美術・音楽・科学・生涯学習等の各種文化事業プログラムの提供に努めている。また、静岡文化の発信等のため、市外、県外で実施する場合もある。

#### 2 普及啓発事業

広く市民に対して、演劇・舞踏・美術・音楽・科学・生涯学習等の各種文化について、理解と関心を深める機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることにより、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

国内外で活躍する研究者や演奏家、有識者等を講師として招聘して実施するのみならず、当法人の学芸員等をはじめとする専門スタッフが講師を務め、地域の学校や各文化施設等の現場に赴き、講演会等を実施するアウトリーチ型の事業を開催するなど、積極的に地域へアプローチし、新たな文化の受容層の拡充を図っている。また、静岡文化の発信等のため、市外、県外で実施する場合もある。

#### 3 市民の自発的な文化活動促進事業

広く市民に対して、様々な文化活動や地域文化に触れる機会を提供するとともに、日頃の活動成果を発表する場を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることにより、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

発表会当日は会場を一般開放しており、普段利用の少ない若年層や、これまで利用したことのない市民等にも施設を広くPRする機会とし、施設の活性化及び新規利用者の拡充を図っている。

#### 4 支援育成事業

将来性のある新進気鋭の演奏家、伝統文化・地域文化の継承者、市民と科学技術をつなぐ新たな科学技術文化の担い手、まちづくりを推進するための人材や市民団体等、静岡文化の担い手となる人や団体の発掘、育成、支援を行い、静岡文化の発展を促すことにより、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

## 5 連携事業

演劇・舞踏・美術・音楽・科学・生涯学習等の各種文化活動を行う市民団体、NPO法人、専門機関、学校機関、企業等との連携体制及び人的ネットワークを構築することにより、広く市民に対して様々な文化活動や地域文化に触れる機会を創出し、市民の文化レベルの向上を図り、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

また、当法人の学芸員等をはじめとする専門スタッフが講師を務め、地域の学校や各文化施設等の現場に赴き、講演会等を実施するアウトリーチ型の事業を開催するなど、積極的に地域へアプローチし、新たな文化の受容層の拡充を図っている。

## 6 調査研究事業

広く市民に対して、研究成果を公表し、芸術、地域文化等全般に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促すことで、市民の文化レベルの向上を図り、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

当法人の学芸員等がそれぞれの専門性を活かし、国内外の美術館や博物館、大学、研究機関等との連携や学校教員、芸術文化等の教育普及担当者等との交流を行いながら、調査研究を実施している。得られた成果については、展覧会、教育普及事業等の内容に反映させることで広く社会に還元し、作品等の魅力的かつ多角的な展示又は紹介に活かしている。また、展覧会図録、各種記録集、年報等への掲載を行い、それを媒介として、全国の美術館や博物館、大学等研究機関等と情報交換をし、さらなる資料の収集にも努めている。

### ■ 収益事業

#### 収1 公益目的で実施しているミュージアムショップ設置及びCD頒布等

- (1) ミュージアムショップの設置
- (2) オリジナルCDの頒布等
- (3) 事務スペース貸与

#### 収2 公益目的で実施している利用料金徴収事務

## V 事業内容 附属明細書

### 1 文化鑑賞事業

(事務局)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	Hotひといきコンサート	市民の音楽に対する理解、関心を高める。	市庁舎等公共のコミュニティー空間を会場とし、高質な生演奏を鑑賞する機会を提供する。	通年 (全8回)
2	オーケストラ鑑賞事業	子どもたちが質の高い音楽を身近に感じる機会を提供する。	地元オーケストラなどによるオーケストラ音楽の鑑賞会を開催する。	1月 (全1回)
3	竹久夢二展	市が所蔵する竹久夢二作品の鑑賞機会を提供する。	静岡市美術館にて竹久夢二展を年1回開催する。	11月 (全1回)
4	平野富山作品等の保管及び展示	市が所蔵する平野富山寄贈作品等の鑑賞機会を提供する。	清水文化会館にて平野富山寄贈作品等の展示及び展示替えを行う。	通年 (全3回)
5	親子コンサート事業	子育て中の親子が気軽に音楽を楽しむことができる機会を提供する。	乳幼児を含む親子を対象にオーケストラ音楽の鑑賞機会を提供する。	2月 (全2回)
6	まちかどコンサート事業	街中や身近なオープンスペースにおいて、生演奏を気軽に鑑賞する機会を提供する。	市街地を会場とし、高質な生演奏を鑑賞する機会を提供する。	通年 (全8回)
7	東静岡アート事業	「まちは劇場」の取り組み方針である「また来たいと思えるイベントの開催」、「人々を楽しませる担い手の育成」を推進する。	教育文化の拠点づくりにおける一つの核である東静岡アート&スポーツ/ヒロバにおいて、地域の作家や学生がアートを発信する事業の実施。	7月～3月 (全4回)
8	(仮称)静岡市歴史文化施設プレ事業 駿府城下町と東海道(仮題)	歴史文化施設開館に向けて、静岡の歴史文化の顕彰及び歴史文化施設のPRを行う。	日本遺産に「弥次さん喜多さん、駿州の旅」が認定されたことに関連して、東海道と駿府城下町のようなすを取り上げる企画展の実施。	9月～10月 (25日間)
9	日韓文化交流・発信事業「日韓文化交流公演」	朝鮮通信使が果たした文化交流の役割を現在に体現。朝鮮通信使の価値の発信、市民の誇りの醸成につなげる。	静岡市主催の日韓文化交流・発信事業において、日韓文化交流公演の実施。	10月 (全1回)

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	万作の会狂言	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	我が国を代表する伝統芸能として、本格的な狂言公演を開催する。人間国宝の野村万作氏らを招へいする。	3/15 (全2回)
2	静岡フィルハーモニー管弦楽団公演	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	静岡フィルハーモニー管弦楽団との共催。ポピュラーな曲を中心に、ホールでの気軽な音楽鑑賞の機会を提供する。	9/18 (全1回)
3	春風亭昇太一門会	幅広い分野で、著名アーティストらの出演等話題性の高い公演を開催し、多くの市民がホールに集う機会を創出する。	静岡市出身の春風亭昇太氏の一門会による落語公演。	7/24 (全1回)
4	ラウドヒル計画「BIRDMEN」(再演)公演	幅広い分野で、著名アーティストらの出演等話題性の高い公演を開催し、多くの市民がホールに集う機会を創出する。	静岡ゆかりのテーマを取り上げ、市民演者による当館制作の完全オリジナル舞台公演を開催する。	11/5 (全1回)
5	松任谷由実コンサート	様々な外部団体等との連携により、ホール公演を中心に、市民にバラエティ豊かな文化体験の機会を提供する。	民間事業者との共催により、著名アーティストを招へいする。主に中高年層をターゲットとした公演を開催する。	12/17 (全1回)
6	斉藤和義コンサート	様々な外部団体等との連携により、ホール公演を中心に、市民にバラエティ豊かな文化体験の機会を提供する。	民間事業者との共催により、著名アーティストを招へいする。主に中高年層をターゲットとした公演を開催する。	9/12 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
7	高橋真梨子コンサート	様々な外部団体等との連携により、ホール公演を中心に、市民にバラエティ豊かな文化体験の機会を提供する。	民間事業者との共催により、著名アーティストを招へいする。主に中高年層をターゲットとした公演を開催する。	11/20 (全1回)
8	劇団EXILE公演	様々な外部団体等との連携により、ホール公演を中心に、市民にバラエティ豊かな文化体験の機会を提供する。	民間事業者との共催により、著名アーティストを招へいする。主に若者世代をターゲットとした公演を開催する。	10/2 (全1回)
9	恐竜どうぶつ園	様々な外部団体等との連携により、ホール公演を中心に、市民にバラエティ豊かな文化体験の機会を提供する。	恐竜をテーマとし、親子で楽しめる舞台公演を招へいする。自然科学的に考証されたパペットが登場する。静岡朝日テレビ、静岡科学館との共催を予定。	8/9 (全2回)
10	聖飢魔IIコンサート	様々な外部団体等との連携により、ホール公演を中心に、市民にバラエティ豊かな文化体験の機会を提供する。	民間事業者との共催により、著名アーティストを招へいする。主に中高年層をターゲットとした公演を開催する。	11/23 (全1回)

(清水文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	マリナート“響きのある街プロジェクト” マリナートBRASSカップ in Shizuoka City 2021	“響きのある街プロジェクト”の一環として、若年層の育成を図る。	静岡市中学・高校吹奏楽部の技術向上を図るため、各学校の担当教諭、清水区の吹奏楽関係者と連携して行うコンクール。	6/5 (全1回)
2	岩合光昭写真展「こねこ」	広く市民に文化芸術に触れる機会を提供する。	写真家 岩合光昭による、「こねこ」を題材とした写真展。	8/7～8/22 (14日間)
3	静岡・室内楽フェスティバル2021 ミクニのディナーとともに	市民に音楽鑑賞機会を提供するとともに、清水の街のにぎわいを創出する。	レストランMIKUNI SHIMIZUを会場に、「静岡・室内楽フェスティバル」の一環として行うクラシックコンサート。	10月頃 (全1回)
4	清水にぎわい落語まつり	中心市街地活性化と古典芸能鑑賞機会提供をする。	清水区出身の落語家 春風亭昇太を中心とした落語公演。清水テルサ、エスパルスドリームプラザ、清水銀座商店街、落語王国と連携し、清水駅周辺4会場で公演を行う。	11/20～11/23 (全6回)
5	マリナート“響きのある街プロジェクト” 市民吹奏楽団マリナート・ウインズ×須川展也	“響きのある街プロジェクト”の一環として、広く市民に文化芸術への参加機会、鑑賞機会を提供する。	清水区の吹奏楽関係者と連携して、マリナート音楽監督 須川展也と公募による市民吹奏楽団“マリナート・ウインズ”のコンサートを開催。	3/21 (全1回)

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	葵トリオ 演奏会	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	第67回ミュンヘン国際音楽コンクールピアノ三重奏部門で日本人の団体として初めて優勝したメンバーによる演奏会。	5/30 (全1回)
2	徳永二男 ヴァイオリン・リサイタル	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	日本ヴァイオリン界の巨匠、徳永二男によるリサイタル。	6/13 (全1回)
3	ランチタイム・コンサート 韓国伝統音楽と伽倻琴散調	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(海外のアーティストの積極的な招聘)。	千数百年の歴史を持つ伽倻琴の音色と美しい舞踊を解説を交え紹介する演奏会。	3/3 (全1回)
4	ランチタイム・コンサート 上野耕平(サクソフォン)ライブ&トーク	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	人気と実力を兼ね備えた若手サクソフォン奏者、上野耕平によるコンサート。	9/4 (全1回)
5	オペラ・アリア・コンサート～オーケストラとともに～	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	オペラ・アリアの名作の数々をオーケストラとともに聴きいただく贅沢なコンサート。	10/10 (全1回)



No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
6	静岡・室内楽フェスティバル2021 東京六人組 演奏会	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	主要オーケストラの首席奏者、またソリストとして精力的に活躍する気鋭のアンサンブル「東京六人組」による演奏会。	10/29 (全1回)
7	静岡・室内楽フェスティバル2021 AOI・レジデンス・クワルテット	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	静岡音楽館AOI専属弦楽四重奏団によるコンサート。	11/13 (全1回)
8	静岡・室内楽フェスティバル2021 エドゥアルド・フェルナンデス&福田進一 ギター・デュオ・リサイタル	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(海外のアーティストの積極的な招聘)。	クラシック・ギター界の至宝、エドゥアルド・フェルナンデスと日本ギター界の雄、福田進一によるギター・デュオ。	11/25 (全1回)
9	本来の面目を詠ず	伝統芸能や民俗芸能に触れる機会の充実、伝統文化に対する意識の向上。	AOIの企画会議委員、田村博巳の企画による委嘱新作、世界初演。	12/4 (全1回)
10	子どものためのコンサート 愉快的低音デュオ	子どもたちが本物の芸術に触れる機会の創出。	バリトンとテューバ&セルパンという異色の低音デュオ。「聴いて」「見て」楽しめる子どものためのコンサート。	12/18 (全1回)
11	ゲルハルト・オピッツ ピアノ・リサイタル	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(海外のアーティストの積極的な招聘)。	ドイツ・ピアノの正統派を代表する世界的ピアニスト、ゲルハルト・オピッツによるリサイタル。	1/8 (全1回)
12	日本歌曲の系譜 I	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	日本歌曲の歴史を紹介するコンサート。日本クラシック音楽の黎明期を代表する作曲家、山田耕筰の作品を紹介する。	1/23 (全1回)
13	堤剛 チェロ・リサイタル	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	日本が世界に誇るチェロの巨匠、堤剛によるリサイタル。	2/19 (全1回)
14	オルガン¥500コンサート 夏休みコンサート 原田真侑	静岡音楽館AOIのオルガンを活用し、より親しみやすい事業を展開する。	オルガンのコンサートを低料金で提供。	7/28 (全1回)
15	オルガン¥500コンサート クリスマス★コンサート 永瀬真紀	静岡音楽館AOIのオルガンを活用し、より親しみやすい事業を展開する。	オルガンのコンサートを低料金で提供。	12/25 (全1回)
16	スペシャル・コンサートIL DEVU CONCERT	音楽鑑賞者の拡大のため、誰もが気軽に音楽を鑑賞できる公演の実施。	日本を代表するオペラ歌手とピアニストによる声楽コンサート。	8/21 (全1回)
17	令和3年度「まちは劇場」推進事業「0歳から入れる!親子クラシックコンサート」	市民の芸術文化等への参加を促すことで、交流人口の増加による地域活性化を図る。	「まちは劇場」を推進するため乳幼児を含む親子が入場可能なコンサートを開催する。	2/11 (全2回)
18	オーケストラ鑑賞事業	音楽を身近に感じる機会を提供し、鑑賞者の育成を図る。	小中学生を対象に地域のオーケストラによる鑑賞会を開催。	1/21 (全1回)
19	榎本大進&エリック・ル・サージュ デュオ・リサイタル	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(海外のアーティストの積極的な招聘)。	ベルリン・フィルのコンサートマスターの榎本大進と、世界的ピアニスト、エリック・ル・サージュによるリサイタル。	2/3 (全1回)

## (静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	キューガーデン 英国王室が愛した花々 シャーロット王妃とボタニカルアート	世界遺産「キューガーデン」は、18世紀半ばの開園以来、英国王立の植物園として世界の植物学研究をリードし、20万点を超えるボタニカルアート(植物画)の世界有数のコレクションでも知られる。本展では、科学的探究の成果に芸術性が融合した植物画の魅力を伝えるとともに、貴重な鑑賞機会を提供する。	本展では18世紀から19世紀初頭にかけて描かれたボタニカルアートのほか、キューガーデンの発展に寄与した国王ジョージ3世の妃であるシャーロット王妃にスポットを当て、彼女が愛したウェッジウッドの陶磁器など、約150点を展示。キューガーデンの歴史とともに、大英帝国時代の啓蒙思想や植物学への関心の高まりなど、植物画が広がった背景にも迫る。	4/15～6/6 (46日間)
2	没後70年 吉田博展	吉田博(1876-1950)は近代洋画の巨匠の一人。風景画の名手として知られる彼の画業を紹介することで、市民が質の高い美術に触れ、旅、登山といった新たな切り口から美術に親しむ機会を提供する。	吉田博の画業は水彩、油彩、版画と多岐にわたるが、没後70年を記念する本展では、博の名を国際的に知らしめた木版画に焦点をあて、南アルプスや富士山など静岡にもゆかりのある題材を含む多色刷り木版画の名作を中心に紹介。	6/19～8/29 (62日間)
3	生誕160年記念グランマ・モーゼス展ー素敵に100年人生	アメリカの国民的画家グランマ・モーゼス(1860-1961)の描いた、農民の暮らしや田園風景を紹介することで、市民に素朴派(ナイーブ・アート)の作品を鑑賞する機会を提供する。あわせて彼女の人生を紹介し、今の時代を生き抜くゆたかな暮らしを提案する。	70代で本格的に絵筆をとり、80歳で画家としてデビューを果たしたグランマ・モーゼスは、生涯に1,600点以上の作品を遺した。本展では彼女を画家として見出したニューヨークの画廊セント・エティンヌ・ギャラリーを中心に、油彩画や愛用品など約130点を紹介する。	9/14～11/7 (48日間)
4	ランス美術館コレクション 風景画のはじまり コローから印象派へ	仏・シャンパーニュ地方にあるランス美術館のコレクションにより、18世紀から20世紀初頭までのフランスにおける「風景画」の発展の様子を、市民に紹介する。日本でもよく知られるフランス近代絵画の巨匠たちの優品を多数招来し、市民および一般愛好家の期待に応え、美術文化の振興に寄与する。	ランス美術館の豊富な近代絵画コレクションを「風景画の発展」をキーワードに紹介する。19世紀初頭に活動し、近代フランス風景画の礎を築いたミシャロンから始まり、コロー、クールベ、ブーダン、そして印象派のモネやピサロ、ルノワールらの作品約70点を全5章にわけて紹介する。	11/23～1/23 (49日間)
5	平等院開創970年鳳凰堂と浄土院の名宝 浄土への憧憬と祈り(仮)	「近江巡礼 祈りの至宝展」(2012年度)、「法隆寺展」(2014年度)に次ぐ仏教美術をメインテーマとする企画。鳳凰堂で知られる宇治平等院が所蔵する絵画、彫刻、工芸、書跡の名品を展覧し、市民に上質な文化遺産を鑑賞する機会を提供する。	関白藤原頼通によって創建された平等院は、2022年に開創970年を迎える古都京都を代表する名刹である。本展は近年の調査研究により、建立当初の鮮やかな色彩が推定復元された鳳凰堂壁扉画の復元模写や、寺外初公開となる貴重な作品を多数交え、同寺が守り伝えてきた彫刻、絵画、工芸の名品をご覧いただく。	2/5～3/27 (44日間)
6	交流事業-展示事業	誰もが無料で気軽に立ち寄れる「交流ゾーン」で開催することで、市民に「偶然に」多様な表現に出会う機会を提供し、芸術文化に対する興味関心を喚起する。	交流ゾーン(主に、エントランスホール、多目的室)の特性を活かした展示の実施。	10月～1月 (全1回)

## 2 普及啓発事業

(事務局)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	2020しずおか文化プロジェクト 新文化島 ～探検・発見・出会いのフェスティバル～	当法人のもつ文化施設や生涯学習センターの運営で培われてきた専門性、総合性を活かし、市民の文化活動への参画と交流機会を生み出す。	市民文化会館を会場に市民参画のイベントの実施。	9/18～9/19 (全2回)
2	文化情報発信事業	イベント情報や文化情報を発信することで、市民の文化に関する関心を高め、文化活動を促す。	イベントニュース発行、情報収集等の情報発信事業の実施。	通年
3	夜店市	法人広報宣伝PRの場としての活用、地域に根差した事業の実施、まちのにぎわい創出へ寄与する。	静岡市中央商店街の夏まつりに出店し、当法人の広報、ならびに静岡市美術館事業の前売券の販売等を行う。	8月 (全1回)
4	文化芸術アウトリーチプログラム(仮)	文化・芸術事業への参加者のすそ野を広げる。	文化・芸術の体験型事業のアウトリーチ実施。	随時
5	伝統文化ワークショップ	体験を通じて日本の伝統文化への理解と関心を深める。	子どもを中心とした市民に伝統芸能に触れる機会を提供するワークショップ。	9月 (全4回)
6	中勘助文学記念館顕彰事業 市民文芸運動講座	中勘助及び中勘助文学記念館についての周知を図り、市民による文学活動の促進の一助とする。	中勘助および中勘助文学を題材とした文学講座を実施する。	5月～7月 (全4回)
7	中勘助文学記念館顕彰事業 「するが文化の散歩道」	近隣市の類似施設や大学と連携し新たなネットワークを確立する。今後の広報や事業連携に発展するきっかけとする。	静岡県立大学協力のもと、中勘助文学記念館、静岡市立芹沢銈介美術館、焼津小泉八雲記念館、藤枝市郷土博物館・文学館と連携した事業を実施する。	9月～11月 (全1回)
8	中勘助文学記念館展示入れ替え業務	定期的な記念館の展示物の入れ替えを行い、興味関心を喚起すると共に中勘助文学の顕彰を図る。	中勘助文学記念館の展示入れ替え業務。	通年 (全2回)
9	歴史文化に関する情報発信事業	(仮称)静岡市歴史文化施設が開館前年を迎えるにあたり、開館に向けて機運醸成を図る。	プレ広報誌の発行及び市民団体等との関係構築。	通年

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	AOIのオープン・デイ2021	施設に対する市民の親しみやすさを培うための事業。	静岡音楽館AOIの諸室でミニ・コンサートや楽器体験などさまざまなイベントを同時開催。	8/7 (全1回)
2	第22期「子どものための音楽ひろば」	音楽を中心とした総合的な体験により、子どもたちの豊かな感性を養う(特色ある事業の実施)。	音あそび、リズムあそび、合唱、体操、コンサートの鑑賞など全24回の講座を実施。	通年 (全24回)
3	静岡・室内楽フェスティバル2021 0歳児からのファミリー・コンサートVol.6	普段クラシック音楽の演奏に触れることが難しい層に鑑賞機会を提供する。	プラス・アンサンブルによる子どものためのコンサート。	10/23 (全1回)
4	小学校高学年のためのオルガン・コンサート	教育機関との連携による青少年の文化活動の推進。	子どものときから静岡音楽館AOIのオルガンに親しむことができるコンサート。	11/17 (全1回)
5	アウトリーチ・コンサート 静岡中央特別支援学校 小学部訪問コンサート	普段クラシック音楽の演奏に触れることが難しい層に鑑賞機会を提供する。	静岡音楽館AOIから離れた地域、医療施設、福祉施設、高齢者施設、更生施設等でのアウトリーチ・コンサート。	6/16 (全1回)
6	アウトリーチ・コンサート 庵原生涯学習交流館	普段クラシック音楽の演奏に触れることが難しい層に鑑賞機会を提供する。	静岡音楽館AOIから離れた地域、医療施設、福祉施設、高齢者施設、更生施設等でのアウトリーチ・コンサート。	7/4 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
7	アウトリーチ・コンサート 駿府学園	普段クラシック音楽の演奏に触れることが難しい層に鑑賞機会を提供する。	静岡音楽館AOIから離れた地域、医療施設、福祉施設、高齢者施設、更生施設等でのアウトリーチ・コンサート。	7/6 (全1回)
8	講演会 弦楽四重奏の楽しみ方	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズに関連した講演会。	11/13 (全1回)
9	講演会 “この1曲”をとことん語る F. シューベルト:弦楽四重奏曲第15番 ト長調 op.161, D.887	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズで演奏される曲目について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	10/7 (全1回)
10	講演会 “この1曲”をとことん語る J.S. バッハ:イギリス組曲 BWV806-811 より	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズで演奏される曲目について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	10/15 (全1回)
11	講演会 “この1曲”をとことん語る W.A.モーツァルト:弦楽四重奏曲第22番 変ロ長調 K.589	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズで演奏される曲目について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	9/24 (全1回)
12	講演会 はじめての現代音楽 吉松隆:アトム・ハーツ・クラブ・デュオ op.70a	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズで演奏される作品について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	11/5 (全1回)
13	講演会 作曲家入門 G.マーラー	クラシック音楽の作曲家についての理解を深める。	クラシック音楽の作曲家について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	12/9 (全1回)
14	講演会 作曲家入門 F.シューベルト	クラシック音楽の作曲家についての理解を深める。	クラシック音楽の作曲家について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	5/14 (全1回)
15	レクチャー・トーク 日本歌曲の系譜 I (仮称)	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズに関連したお話と演奏を交えたレクチャー・トーク。	1月 (全1回)

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	常設展示物の体験支援及び解説	常設展示物の体験を通じて科学の不思議さや面白さを伝え、同時に科学的な原理、科学技術、その科学的な価値などへの理解を促す。	来館者に対して「みる・きく・さわる」をキーワードにした参加体験型展示物の体験支援及び解説等を実施する。	随時
2	科学のおもちゃ箱・一緒に遊ぼう!おもちゃ箱トーク	9階体験型教材コーナー「科学のおもちゃ箱」において、ハンズオン展示物を制作し、体験プログラムを来館者に提供する。	数か月ごとテーマを変え、試行錯誤できる体験型教材コーナーを設営。併せて展示物への興味や理解を引き出す実験トークを実施。	4/29～3/30 (全14回)
3	なるほど!展示物ガイド	常設展示物を活用し、実験やトーク、来場者の体験を交えて、展示物に付随する原理を伝えるとともに新たな魅力を引き出す。	展示物の原理を理解するための補助的な用具を使いながら、新たな興味や疑問を引き出すような体験プログラムを行う。	4/10～3/24 (全14回)
4	夜の大人る・く・る(仮称)	成人層をターゲットとし、年齢層を限定した科学体験の場を提供。児童だけでなく大人も科学を楽しめる施設であることをPRする。	年齢層に合わせた解説や実験トーク等を実施。通常とは異なる展示物の拡張運用を実施し、体験を通して原理の紹介をする。	9/20～2/6 (全3回)
5	サイエンスショー	実験の演示とコメントを通して、身近な事物・事象に含まれる科学的な要素を紹介・解説し理解を図る。	エンターテインメント性を持った大型実験を通して、身近な科学的現象を楽しく紹介し、背景となる原理を解説する。	4/24～3/29 (全24回)
6	テーブルサイエンス	科学実験を演示し、対話を通して科学への興味・関心を高める。生活と関連した現象を取り上げ、日常生活の中での気づきを促す。	月ごとのテーマに沿った実験を観覧者の目前で演示し、進行に沿った会話等、双方向のコミュニケーションを重視して実験を行う。	4/17～3/31 (全25回)
7	わくわく科学工作	科学的な原理が分かる手軽な工作体験により、ものづくりの楽しさを学ぶ。工作物を持ち帰ることで家庭でも科学的体験を共有する。	手軽に加工できる材料を使い、しくみや機能に科学的要素を取り入れた工作体験を提供する。テーマは基本的に月替わりとする。	4/29～3/27 (全19回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
8	サイエンス玉手箱	工作や実験等の体験を通して科学に対する興味関心を広げる。出展は学校、公的機関等から募り、科学普及活動への市民参画を促す。	教員や学生、科学愛好家などの市民が講師を務め、来館者に科学の不思議さ、楽しさ、面白さを紹介するワークショップを行う。	7/17～3/19 (全6回)
9	めばえのかかぐ	科学的要素を含んだ簡単な工作・実験等のプログラムを未就学児とその保護者に提供し、科学的なりテラシー獲得の一助とする。	科学的要素を取り入れた工作・実験等をおりませたプログラムを実施し、科学の楽しさを未就学児とその家族に提供する。	4/10～3/24 (全13回)
10	る・く・る自然観察会	野外で自然や生物のようすを直接観察する機会を提供し、身近な環境への市民の関心を高める。	静岡県自然観察指導員会の協力を得て、市街地周辺のフィールドへ出向いて、各回のテーマに沿って自然観察を行う。	5/15～3/26 (全7回)
11	GW特別体験企画	幅広い年齢層の来館者に科学的な体験を提供し、科学への興味関心を高めるとともにゴールデンウィーク期間の集客をねらう。	科学館職員が、専門知識を活かした様々な科学分野の実験や工作、展示などを企画し、来館者に提供する。	5/1～5/5 (全5回)
12	春休み特別体験企画「る・く・る春の実験まつり」	身近な現象に親しみ、創造力を働かせることを楽しむ。新しい学年を迎え、様々なことについて興味をもつことのできる場を提供する。	新しい学年で出会う理科に関わる現象について、子どもたちが興味を持つきっかけとして、多岐にわたる分野をテーマに実験ショーを行う。	4/1～4/4 (全4回)
13	企画展	常設展示物では紹介できない科学的事象について特別展示を行い、市民の科学に対する理解を深め、知識獲得や思考力伸長を目指す。	見えないものを見るという好奇心を刺激し、動く仕組みを考えることにより順序だてて、物事を進行させる論理的思考を身に着ける。	12/18～2/20 (52日間)
14	企画展関連事業	企画展の開催にあわせ、体験や専門家の講演等を実施し、来場者へ展示内容の理解促進や補充を行う。	企画展に関連した、ワークショップ及び講演会を実施する。	12/19～2/20 (全6回)
15	展示企画	科学的事象や時事ニュースなどの情報をパネルや標本などを使って紹介し、幅広い年齢層を対象に科学について理解を深めるきっかけとする。	それぞれのテーマに沿ったパネル・標本等を用いた展示を行う。時期・テーマごとに入替を図る。	4/17～3/13
16	自由研究相談会	夏休みの自由研究に取り組む小学生を支援し、研究対象への気づき、研究方法の振り返りを促す機会とする。	静岡サイエンスミュージアム研究会の協力の下、自由研究のテーマ探しやその進め方などについての個別指導を行う。	8/1～8/6 (全4回)
17	自由研究相談ワークショップ	身近で、家庭でもできる実験を紹介することで、疑問を見つける目を養い、課題解決に向けた手順・手法などの理解を図る。	自由研究のテーマ例を、実験法を含めて紹介する。また親子で体験することにより、自由研究への保護者のかかわり方を伝える。	7/23 (全1回)
18	科学茶房	企業や大学等で行われている研究について、その価値や魅力を市民に紹介し、科学の面白さ、奥深さや科学研究の重要性を伝える。	専門性の高い科学者、研究者を講師として招聘し、サイエンスカフェ、講演会を行い、現在進行形の研究について市民に紹介する。	4/18～3/20 (全12回)
19	科学教室	実験や工作、観察などの活動を通して、科学への理解を深めるとともに、科学的なものの見方や考え方、科学的に探究する能力を養う。	様々な科学分野をテーマとして子どもたちが自然の事物、事象を科学的に探究する実験や工作、観察などの体験プログラムを提供する。	5/9～3/27 (全12回)
20	科学教室「コズミックカレッジ」	宇宙に対する子どもたちの科学的探究心を伸ばし、思考力を育成する。	科学館職員が講師となり、宇宙に関する実験や工作を教室形式で行う。	7/30 (全1回)
21	科学教室「キッズでんき教室」	電気系の実験や工作を中心とした体験型の教室を開催し、電気の性質の理解、安全な使い方の理解、エネルギー問題・環境問題等への理解を促す。	地域の企業の協力を得、電気系の実験や工作を中心とした体験型の教室を開催する。	7/28 (全1回)
22	る・く・るワークショップ	職員自ら科学工作や実験演示をし、来館者と科学コミュニケーションをとることで科学への理解・興味を深める。	短時間でできる職員の働める科学工作や実験を、科学コミュニケーションをとりながら提供する。	8/12～8/16 (全3回)
23	しずおかサイエンスアドベンチャー	実験室や屋外での体験活動を通して、身近な現象や自然への関心を醸成し、科学的に探究する態度を計画的に育成する。	静岡サイエンスミュージアム研究会の協力の下、当館での実験観察、他施設(屋外)での動植物の観察、調査等の探究活動を行う。	6/20～2/26 (全9回)
24	プログラミング教室	企業独自の特色ある教材を用いて、子供の生活の中に使われているプログラミング技術への興味・関心を高める。	企業を講師として招き、特徴ある教材を用いてプログラミング授業を子どもたちに提供する。	7/29～9/5 (全3回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
25	流れのふしぎ展	空気や水の流れを利用した現象や遊びに触れ、流体力学への理解を深め、科学技術への創造性を喚起する。	神奈川工科大学、日本機械学会の協力の下、大学教員や大学生によるブース出展を行い、市民が流体力学に関する実験を体験する。	8/21～8/22 (全2回)
26	夜の大人講座(仮称)	交流機会の促進とにぎわい創出の1つとして、大人を対象に科学コンテンツを提供し、新たな来館者層の開拓と関心の喚起を図る。	成人層を対象に、子どもがいては体験できない難度の少し高めの実験や工作、体験型のトークなど科学コンテンツを提供する。	9/20～2/6 (全3回)
27	未来の科学者発掘講座	静岡県の理科教育推進事業の一環として、科学に関する探究的な入門講座を行い、小・中学生の資質を見出す。	科学・技術・工学・数学などの研究分野の紹介、実験・観察を通し、主体的・対話的で深い学びに向かうきっかけづくりを行う。	10/31 (全1回)
28	アウトリーチ活動	館外において科学の楽しさや不思議さにふれるきっかけづくりを行い、科学館での学習体験を広く市民に紹介する。	当館で開発したショーや工作、科学教室のコンテンツを、外部団体の要請に応じて館外で実施する。	随時
29	科学館学習	学校単位の科学館利用の促進を図るとともに、主体的・対話的な学びを提供することで、児童・生徒の科学への興味関心を高める。	職員が、当館を利用する学校団体に対して、主体的・対話的な学びを意識した実験・工作講座やサイエンスショーを行う。	随時
30	移動科学館	疾病や貧困、家庭環境等の影響で学習機会の少ない児童・生徒に対して、科学に触れる多様な機会を提供する。	静岡市内の児童相談所、院内学級、福祉施設など来館困難な施設を職員が訪問し、サイエンスショー、科学工作、実験を行う。	随時

(静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	ミュージアム教室	児童、生徒及び学生に対して学芸員が解説を行い、展覧会や作品への理解を深め、美術に対する興味関心を喚起し、次世代の文化の担い手の育成、文化の受容層の拡充に寄与する。	各種学校からの団体を対象に、各展覧会の内容を学芸員がわかりやすく解説する鑑賞教室。一般開館前の午前9時から10時の時間帯を中心に、幼稚園から小中高高等学校、大学等に広く利用を呼びかけている。	随時
2	展示解説	学芸員が展示解説を行い、市民の展覧会や作品への理解を深め、さらなる興味関心を喚起し、美術に親しむ層を育成する。	生涯学習センターの各種講座等、社会教育施設からの団体を対象に、各展覧会の内容を学芸員がわかりやすく解説する鑑賞教室。一般開館前の午前9時から10時の時間帯を中心に受け入れている。	随時
3	関連事業-ギャラリートーク	学芸員が展示解説を行い、市民の展覧会や作品への理解を深め、さらなる興味関心を喚起し、美術に親しむ層を育成する。	展覧会に対する理解を深めるため、展覧会担当学芸員が展示解説を行う。	会期中 (全10回)
4	関連事業-講演会	参加者に対して展覧会等に関する知識を普及し、美術に関する理解の深化や興味関心を喚起する。	外部講師等による展覧会テーマにちなんだ講演会。	会期中 (全10回)
5	関連事業-制作等ワークショップ	展覧会テーマにちなんだ体験プログラムを提供することで、作品や作家に対する興味関心を喚起する。	展覧会テーマにちなんだ制作等ワークショップ。	随時
6	交流事業-展示事業 関連事業	出品作家による展示解説等、展示の関連事業をうことで、市民の作品への理解を深め、さらなる興味関心を喚起し、美術に親しむ層を育成する。	出品作家本人による作品解説等、関連事業の実施。	10月～1月 (全1回)
7	キッズアートプロジェクトしずおか	次代を担う小学生に「感性を磨く場」を提供するため、小学生専用の美術館・博物館パスポートの製作、ワークショップ、アウトリーチ活動等を行い、学校や保護者に向けた情報発信を行うことで、市民の美術に対する興味関心の向上に寄与する。	静岡県立美術館、静岡市美術館、芹沢銈介美術館、東海道広重美術館、フェルケル博物館、駿府博物館及び県内の美術館、博物館に、静岡市教育委員会及び静岡市校長会等が加わった「Kids Art Project Shizuoka実行委員会」に参画し、事業の展開に協力する。	通年

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
8	暦とあそぶワークショップ	美術館ならではのオリジナル創作体験プログラムを考案・実施することで、広く市民に対して、鑑賞と創作の双方から美術に親しむ機会を提供し、次世代の文化の担い手の育成及び文化の受容層の拡充を図る。	祭事や年中行事をとおして季節を感じ、それをかたちにする、暦とあそぶワークショップシリーズ。	随時
9	プレゼントワークショップ	美術館ならではのオリジナル創作体験プログラムを考案・実施することで、広く市民に対して、鑑賞と創作の双方から美術に親しむ機会を提供し、次世代の文化の担い手の育成及び文化の受容層の拡充を図る。	記念日にあわせて、家族や大切な人へのプレゼントをつくる「プレゼントワークショップ」シリーズ。	随時
10	しずびチビッコプログラム	子どもの成長の一助となる良質な体験や、ゆっくりとした鑑賞の機会を望む保護者の潜在的なニーズに応えるため、小さな頃から「アート」、また「美術館」に親しむ機会を提供し、文化の受容層の拡充を図る。	2歳以上の未就学児を対象とした、鑑賞に基づく制作プログラム。子どもたちに初めての美術館・アート体験の機会を与えらるとともに、同伴する保護者には展覧会鑑賞の機会を提供する。	随時
11	しずびオープンアトリエ	誰もが気軽に立ち寄れる“交流ゾーン”の特性を活かした事業として、来館者が展覧会の内容をより深めることのできる、創作体験の機会を提供し、次世代の文化の担い手の育成及び文化の受容層の拡充を図る。	指導員やボランティアを導入し、夏休みや春休みの時期に合わせて10日程度開催するワークショップ。展覧会内容に即したキットを独自開発し、短時間で制作できる体験プログラムを提供。	8月～3月 (全2回)
12	Shizubiシネマアワー	誰もが気軽に立ち寄れる交流ゾーンの特性を活かした事業として映画という切り口から美術館への来館を促し、美術館事業に関心を持つ市民層の拡充を図る。	美術館ならではのセレクトで映画上映を行うシリーズ。	随時
13	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業 コンサート事業	“音楽”という切り口から、美術館への新たな来館を促すとともに、美術・音楽・科学等、様々な文化の受容層の拡充を図る。	静岡音楽館、静岡科学館、静岡市美術館の3館が共同して企画制作するコンサート。	随時
14	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業 講演会事業	音楽館、科学館、美術館が持つそれぞれの専門性を活かした総合的な文化発信のためのプログラムを開発することで文化に触れる機会を拡充し、市民の文化に対する理解を深める。	静岡音楽館、静岡科学館、静岡市美術館の3館が共同して企画制作する講演会。それぞれの専門分野を横断するカフェトーク。外部から招聘した講師と担当職員との対談スタイル。	随時
15	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業 ワorkshop事業	音楽館、科学館、美術館が持つそれぞれの専門性を活かした総合的な文化発信のためのプログラムを開発することで文化に触れる機会を拡充し、市民の文化に対する理解を深める。	静岡音楽館、静岡科学館、静岡市美術館の3館が共同して企画制作するワークショップ事業。	随時

(葵生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	SDGsターゲットあおい講座	就労する知的障害者が、実生活に必要な教養及び知識を学ぶことで、社会生活への適応能力を向上させる。	就労する知的障害者が、実生活に必要な知識を学ぶ。	4月～3月 (全23回)
2	谷津山環境講座	地元の里山を散策し、実施されている環境保護活動を紹介し地域の自然環境への関心を高める。	谷津山の環境について学び、現地で実習を行う。	5月 (全1回)
3	共催事業 ピョピョおはなしかご	孤立しがちな乳幼児の親子に、おはなしかごを通して心豊かな時間を提供する。	手遊びやパネルシアター、手袋人形等を親子で楽しむ。	4月～3月 (全12回)
4	共催事業 POP音楽カフェ	孤立しがちな乳幼児の親子に、音楽と交流を通して心豊かな時間を提供する。	子守唄、手遊び唄、クラシック音楽の鑑賞と母親同士の交流を行う。	4月～3月 (全12回)
5	高齢者向けスマートフォン講座	高齢者を対象にスマートフォンの機能、アプリなどの活用方法を学び、デジタルデバイスへの理解促進を図る。	基本操作から代表的アプリ(LINE、マップ等)の使用法まで学ぶ。	5月 (全1回)
6	共催事業 アース(明日)カレッジ2021	様々な人が講師を務めるイベントを実施することにより、人材育成を行う。	様々なジャンルの講師を集め講義を行うイベント。	7月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
7	SDGsターゲット 共催事業古本リサイクル市	利用団体と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供し、市民活動を支援する。	利用団体と協働し事業を行う。	10/15～10/17 (全1回)
8	SDGsターゲット 共催事業大学公開講座(静岡大学)	大学と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供すると共に、大学との連携を深める。	大学の公開講座として実施。	10月～12月 (全4回)
9	SDGsターゲット 共催事業大学公開講座(静岡県立大学)	大学と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供すると共に、大学との連携を深める。	大学の公開講座として実施。	10月 (全4回)
10	SDGsターゲット 共催事業大学公開講座(英和学院大学)	大学と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供すると共に、大学との連携を深める。	大学の公開講座として実施。	10月～12月 (全4回)
11	絵画指南塾	日頃学ぶ機会の少ない「絵画」を改めて学ぶことで、芸術分野への興味喚起を行い、新しい生涯学習活動を行うきっかけとする。	成人対象の絵画教室。	7月～8月 (全2回)
12	読書感想画に挑戦	児童に美術作品を制作する機会を提供することで、豊かな感性を育み、心身の健やかな成長につなげる。	子供対象の絵画教室。	8/19～8/26 (全3回)
13	共催事業 めざせ!セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8/2 (全1回)
14	シニアストレッチ	体をほぐしながら体力、筋力を身につけ、健康の保ち方を身に付ける。	シニア世代が身に付きやすいストレッチを学ぶ。	1月～3月 (全3回)
15	創ろう!君だけのプラモ	設計図の無いところから自由に部材を組み合わせ作品を作り、想像力と創造力を養うと共に、地域産業への理解を深める。	半端部材を利用してオリジナルのプラモデルを作る。	8月 (全1回)
16	共催事業 こども10円商店街	物流の流れ学ぶとともに、異世代交流の機会とする。	子どもたちが企画をし、商品販売やサービスを行う。	2月～3月 (全4回)
17	外国人児童生徒のための日本語教室	日本語を学べる機会を提供し、外国人住民が安心して生活できる環境づくりの一助とする。	外国人住民の子どもに対して日本語の指導をする。	7月～8月 (全4回)
18	しぞ〜かの牛・豚・鳥を学び、食す	豚肉、鶏肉、牛肉の各部位や特徴、焼き方等を学ぶ食育を実施するとともに、静岡銘柄の豚肉、鶏肉、牛肉を紹介し、地産地消を促す。	豚肉、鶏肉、牛肉の各部位とその特徴、また全国の銘柄肉について学び、静岡銘柄の豚肉、鶏肉、牛肉を試食する。	4月～5月 (全3回)
19	初めての一閑張	伝統工芸である、一閑張でかごを作る。	伝統工芸である、一閑張でかごを作る。	11月 (全2回)
20	骨盤底筋、体力向上講座	高齢者世代の体の悩みを改善することで健康や体力づくりに役立てる。	肩こり改善、腰痛予防を全3回で学ぶ。	4月～6月 (全3回)
21	共催事業 市文共催講座静フィルコンサート	静岡フィルハーモニー管弦楽団より奏者を呼び、音楽に親しむ機会を提供する。	音楽に親しむ機会を提供する。	9月 (全1回)
22	こじらせる前の中学生ダンス教室	ダンスに苦手意識のある中学生を対象に、学外でダンスの基礎を学ぶ講座を行い、ダンスを生涯学習の一環と捉える機会を提供する。	ダンスにおける基礎的な動きを学ぶ全一回のワークショップ。	5月 (全1回)
23	ぼく、わたしのエコバックづくり	スタンプを使ってオリジナルのエコバックを作ることで創造性を高める。また、日常的に使用できるものを作ることで環境問題に触れる機会を提供する。	ステンシル技法を使い、オリジナルのトートバックを完成する。	8月 (全2回)



No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
24	SDGsターゲット 共催事業 静岡市共催事業 1	静岡市と共同して事業を行うことにより市政課題について学ぶ機会を提供する。	市政課題に対する事業。	6月 (全1回)
25	SDGsターゲット 共催事業 静岡市共催事業 2	静岡市と協働して事業を行うことにより、市政課題について学ぶ機会を提供する。	市政課題に対する事業。	11月 (全1回)
26	郷土民話のミステリー	静岡の民話のミステリアスな話と、紹介することで郷土の理解を深める。	民話や自然現象のミステリーな話を聞いて、実際にその場を散策し理解を深める。	10月～11月 (全2回)
27	大学生講座企画事業	大学生講座企画塾にて学んだ生徒が現代的課題の解決に向けた企画事業を開催する。	大学生講座企画塾受講生による企画事業。	12月 (全3回)
28	みんなでグリーンコンシューマー	エコ生活のリサイクル、リメイク、リユースの基本を学ぶ。	環境に優しく快適に生活するためのヒントと取り込みやすい知恵を習得する。	9月～12月 (全3回)
29	今川氏10代の軌跡	今川一族の栄枯盛衰を学び、地域歴史の一端を知る機会を提供する。	今川氏の時代を全4回に分け、時代考証の第一人者の小和田哲男氏より解説を受けることで、今川氏の実態に迫る。	5月～6月 (全4回)
30	共催事業 こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	受賞作品を巡回展として市内各所で展示を行い、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再認識するきっかけとする。	受賞作品の展示を静岡市生涯学習センター11館等で行う。	10月～3月 (全1回)
31	着物をリメイク～洋服に変身～	着物を再生することで、リサイクル活動の一助とする。	初心者向けに、着物で自分の洋服を作る。	9月～10月 (全4回)
32	共催事業 自主夜間教室	何らかの理由で義務教育を十分に受けられなかった市民に対し、学びの機会を提供する。	義務教育を十分に受けられなかった市民に対し、個別の状況に応じて主として小中学校で学習する内容を伝達する。	4月～3月 (全12回)
33	小学生向けプログラミング講座	小学生にプログラミングを体験する機会を提供し、情報リテラシーの向上に寄与する。	小学生を対象としたプログラミング講座。	7月 (全3回)
34	駿府城公園歴史散策	観光ボランティアガイド駿府ウェイブのガイドのもと、駿府城公園及びお堀周辺を散策し、地域の歴史に親しみ、郷土への理解を深める。	駿府城公園周辺を散策しながら、史跡や歴史を学びます。	10月 (全1回)
35	初めて学ぶ資産運用	NISAやiDeCoなどの金融商品について学ぶ機会を提供し、ライフプラン形成の一助とする。	資産運用について初心者対象の学習講座を実施する。 金融商品の基礎知識を学び、将来設計の要素の一つとして知識を提供する。	5月 (全1回)
36	防災ママカフェ	幼い子供を抱えたお母さん向けに備災講座を実施することで、災害時に子供を守る知恵を学ぶ。	子どもを守る知恵を学ぶ、乳幼児・未就学児の母親向けの防災ワークショップ。	6月 (全1回)
37	家庭教育学級公開講座	広く一般の保護者へ子育て情報を提供することで、さらなるニーズの掘りおこしに繋げるとともに、全センターの家庭教育学級の周知を図る。	子育てにおいて著名なゲストを招聘し、子育て講演会を実施する。	9月 (全1回)
38	左官職人が教える、泥団子作り	左官の技術を使った、光る泥団子を作る。左官職人の技術や技法などを、体験を通して学び、仕事について知る機会とする。	親子で光る泥団子を作り、その作成を通して左官職人から左官の技術を学びます。	8月 (全1回)
39	共催事業 団体との連携事業	該当年度に団体との共催事業を実施する際に適用する。	現代的課題に沿った事業を実施。	随時
40	共催事業 体感!おしごと館7～小学生のハローワーク～	様々な職業の専門家から仕事の話聞き、疑似体験をすることで、将来に向けた理想の職業のイメージを膨らめ、目標を見つける機会とする。	様々な職業についている「職業人」を招き、小学生のお仕事を体験してもらう。合わせて保護者にも役立つ情報を提供する。	10月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
41	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	4月～3月 (全1回)
42	高齢者学級みのり大学城内学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5月～3月 (全18回)
43	高齢者学級みのり大学青葉学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5月～3月 (全18回)
44	高齢者学級みのり大学草深学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5月～3月 (全18回)
45	あおい家庭教育学級	子の保護者が家庭教育に必要な現代的課題等について学び、仲間をつくることにより、子どもたちの健やかな成長を促し、豊かな人間性を育む。	家庭教育に係る諸課題に対する学習と、保護者の仲間づくりを行う。	10月～12月 (全5回)

(西部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	カレンダーを作ろう!父と子どものアート広場	男女共同参画社会の推進を図る。男性の育児参加支援。	男性保護者と子どもを対象とした大型イベント講座。	11月 (全1回)
2	子ども模擬裁判	模擬裁判や裁判所内の見学を行い、法律について若年層に分かりやすく啓蒙する。	模擬裁判の実施、裁判や法律に関する質疑応答等。	12月 (全1回)
3	東京ガールズコレクション静岡の裏側	若い女性がSDGsに興味を抱ききっかけを目指した東京ガールズコレクションの開催秘話から、SDGsについて。	「地方創生プロジェクト」と「SDGsの推進」を掛け合わせた東京ガールズコレクション静岡の裏側についてお話を聞く。	2月 (全1回)
4	SDGsってなあに?	SDGsに関して基本的なことを学び、身近な取り組みを知り、市民の意識を変えるきっかけを提供する。	SDGsに関して基本的なことを学ぶ。	12月 (全1回)
5	リモート講座を受けてみよう!	リモート講座を受けてみたいと思っているが二の足を踏んでいる方々の背中を押すべく、最低限のノウハウを習得していただくことを目的とする。	リモート講座を受けるために必要なもの(機器・ソフトウェア)の入手方法、講座への参加方法などを聞く。また、模擬リモート講座を行い体験する。	4月 (全1回)
6	共催事業 西部パソコンサロンへようこそ	パソコン操作に関する質問や相談にボランティアが応じる。相互学習により、地域交流・社会参加を推進する。	パソコン操作に関する質問や相談に応じるサロン形式の講座。	4月～2月 (全10回)
7	ファッションデザイナーになろう!	子どもの職業に対するイメージを膨らめることで、キャリア教育の一助とする。	「職業人」を招き、小学生に職業を体感してもらう。	7月 (全1回)
8	こどもフラワーアレンジメント体験教室	フラワーアレンジメント作りから花屋の職業を体験することで、キャリア教育の一助とする。	フラワーアレンジメント作り。	12月 (全1回)
9	新型コロナウイルスの正体	未知のウイルスを正しく怖がり、withコロナの時代を生き抜いていくために、専門家から最新の知見を得る。	現時点で判明している新型コロナウイルスの特徴、感染防止対策、治療法からワクチン接種に至るまで広範な情報を専門家に伺う。	4月 (全1回)
10	顕微鏡を作ろう!自由研究おたすけ講座	身近な材料を使って工作や実験を行い、科学への興味・関心をはぐくむ。	身近な材料を使って顕微鏡を作る。	7月 (全1回)
11	共催事業 めざせ!セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
12	共催事業 環境保健研究所との共催事業	静岡市と協働して事業を行うことにより、市政課題について学ぶ機会を提供する。	市政課題に対する事業。	6月 (全1回)
13	共催事業 古本リサイクル市	古本の交換を通して環境問題への意識向上を図る。本をリサイクルすることで、古紙や可燃ごみ減量の一助とする。	古本の交換会。	12月 (全3回)
14	共催事業 医療講演会	実践的な抗加齢医学について学ぶことにより、元気に長寿を享受することに役立てる。	医療専門家の講演により健康寿命の延伸や病気をもっていても元気でいられる方法について学ぶ。	5月 (全2回)
15	フレイルにならないために	疾病予備軍とされる「フレイル」にならないために何をすればよいか、具体的な手段を学んで実践することにより、健康寿命を延ばすことを狙う。	フレイルとは何か、どうして問題なのか、予防するためにはどうしたらよいかを座学で、手軽にできるフレイル予防の運動療法を実技で学ぶ。	10月 (全3回)
16	筋トレ初心者のための食のおはなし	豊かな人生を送るため、健康な体作りについて学ぶ機会を提供する。	筋肉を付ける食べ物や食事方法、正しい食事方法を学び、筋肉を作るたんぱく質を豊富に含むプロテインを使ったスイーツ作りを体験する。	5月 (全2回)
17	避難所運営講座	災害時にスムーズな避難所運営ができるよう意識醸成を図る。	災害時にスムーズに避難所運営ができるよう、心構えやノウハウについて学ぶ。	10月 (全1回)
18	救命講習	応急処置法を学び救急車到着までの応急手当の重要性を認識することで、自主救護能力と救命率の向上を図る。	応急処置法などを学ぶ。	2月 (全1回)
19	おうちで子どもと骨盤ピラティス	オンライン講座で自宅にいながらも育児などで孤立しやすい母親に豊かな時間を提供する。	骨盤の歪み改善のピラティスを子供と一緒に楽しむオンライン講座。	11月～12月 (全3回)
20	国立印刷局見学会	普段使用している紙幣の製造工程や国立印刷局の業務内容について学ぶ事で理解を深め、お金に対する意識を高める。	国立印刷局の工場見学と業務紹介。	7月 (全1回)
21	キャッシュレス決済のいろは	決済インフラの基本から最新情報を学ぶことで、市民の利便性向上と日々の生活に役立てることのできる消費者を目指し一助とする。	「キャッシュレス決済とは何か」「どのようなメリット・デメリットがあるのか」などについて学ぶ。	9月 (全1回)
22	SDGsターゲット 静岡伝統工芸 駿河塗下駄	地域在住の職人を講師に迎え、地場産業を紹介し郷土理解を深める。	白木の下駄に鉛筆で考えたデザインや絵を描く。描いた上を塗料でなぞる。	6月～7月 (全4回)
23	渋沢栄一と徳川慶喜	静岡と深い関係のある2人の軌跡を日本近代史+静岡の郷土史という視点で捉え、歴史観を新たにする。	日本の近代史及び静岡の郷土史に詳しい講師から、これまであまり知られていなかった郷土ゆかりの歴史を学ぶ。	9月 (全1回)
24	静岡学問所のおはなし	明治維新後に静岡の地に誕生した先進的な教育機関を題材にして、100年以上前の教育の取り組みを再見する。	明治維新後に誕生した特異な教育機関「静岡学問所」と「沼津兵学校」について比較・考察を行う。	10月 (全1回)
25	SDGsターゲット 静岡伝統工芸 漆塗り弁当箱	地域在住の職人を講師に迎え、地場産業を紹介し郷土理解を深める。	漆塗りの弁当箱の製作体験を行う。	1月～3月 (全6回)
26	SDGsターゲット 共催事業 静岡のものづくりしずおかクラフトイベント	伝統工芸や地場産業を紹介し郷土理解を深める。	静岡の伝統工芸の歴史・変遷などについての講演会や実演を行い、作り手と使い手との交流を図る。	2月 (全1回)
27	共催事業 美術講演会(静岡市美術館との共催事業)	当財団の専門性を活かし美術の要素を取り入れた講座を実施し市民の文化振興を推進する。	静岡市美術館学芸員による美術講演会。	6月 (全1回)
28	共催事業 音楽講演会(静岡音楽館AOIとの共催事業)	当財団の専門性を活かし、音楽の要素を取り入れた講座を実施し市民の文化振興を推進する。	静岡音楽館AOIの学芸員による音楽講演会。	10月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
29	共催事業 楽しもう!マンカラ&モルック	スポーツとボードゲームの楽しさを知り、頭と体の健康寿命を伸ばす一助とする。	アフリカなどで昔から親しまれている伝統的なゲーム・マンカラとフィンランド生まれのレクリエーションスポーツ・モルックを体験する。	4月～5月 (全1回)
30	はじめての色えんぴつ画	えんぴつ画の技法を学ぶ機会を提供することで、豊かな余暇を過ごす活用方法の一助とする。	えんぴつ画を学ぶ。	5月～7月 (全5回)
31	SDGsターゲット 陶芸講座	地域在住の職人を講師に迎え、職人の仕事を紹介し話を聞くことで、モノを作ること・使うことについて理解を深める。	陶芸体験を行う。	11月 (全1回)
32	哲学入門講座	ウィズコロナの時代を自ら考え持続可能に生きていくための哲学的視座を養う。	哲学の基本を学ぶとともに、自ら考え持続可能に生きていくための指針を探求する。	11月 (全3回)
33	はじめてのベリーダンス	自己表現する事も兼ねたエクササイズであるベリーダンスを学び、美しさを手に入れながら健康的に女性らしさを身につける。	初心者向けのベリーダンス講座。	6月～8月 (全6回)
34	共催事業 西部ジャズコンサート	発表の場を提供し活動内容を広く周知することで新たな市民が生涯学習活動へ参加するきっかけを提供する。また、市民の音楽文化振興の一助とする。	利用団体と共催によるジャズコンサート。	7月 (全1回)
35	共催事業 西部ふれあいコンサート	県立静岡商業高等学校音楽部の生徒に演奏会の機会を提供し、音楽文化振興の一助とする。	静岡県立静岡商業高等学校音楽部による吹奏楽コンサート。	3月 (全1回)
36	団体との連携事業	団体との連携をはかり、市民に学習の機会を提供する。	団体との連携事業。	随時
37	ちびっこ絵画展	地域における市民の交流機会を設けることにより、生涯学習施設を地域の中核施設と位置付け、利用を促す。	地域の幼稚園、こども園から、園児の絵画を出品してもらい、センター内に展示する。	8月 (全1回)
38	共催事業 子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	レンズを通してさまざまな場面で出会った笑顔を表現した作品を募集することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	10月 (全1回)
39	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年
40	高齢者学級みのり大学西部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
41	女性学級 西部ときめき女子カレッジ	女性が現代的課題等について学び、従来の性別役割分担を見直し、仲間をつくる機会を提供し、社会参画への意識の向上を図る。	女性を対象に現代的課題などを学ぶ。	1月～3月 (全5回)

(東部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	おもてなしの英会話	英語のコミュニケーションや海外について知る機会を提供する。	大人対象として中学生レベルの英語を使った日本文化の紹介やおもてなしの仕方を学ぶ。	5月～7月 (全6回)
2	異国の文化を学ぼう	異国の文化や暮らしを学ぶことにより、多文化共生の促進を図る。	外国出身者から他国の文化や暮らしを学ぶ。	7月 (全1回)
3	英語で読み解く国際ニュース	国際的な時事問題を英語を使って解説し、英語と日本語の表現の違いを学ぶとともに国際的な知見を養う。	英語で国際ニュースを読み解く。	10月 (全3回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
4	スマホ講座	インターネットなどの情報通信技術を使える人と使えない人との間に生じる格差を是正する。	高齢者を対象にスマホの入門講座を実施する。	2月 (全1回)
5	動画を作って遊ぶ	スマートフォン等を活用し、動画作成を通じて「伝える」ための技術学び、どのような過程を経て情報が伝えられるのかを考える。	スマートフォン等を活用し、夏休みの思い出を紹介する動画を作成する。	8月 (全2回)
6	共催事業 夏休み子ども市場見学	地元の生鮮食料品の流通や経済についての知識を深め、食料品に関わる仕事への理解と関心を高める。	親子で静岡市中央卸売市場を見学し、地域の流通の仕組みについて学ぶ。	8月 (全1回)
7	共催事業 職場体験!消防署のお仕事	職場体験を通じて専門性の高い知識を得る機会とし、将来の展望として職業選択の一助とする。	消防署見学や仕事の体験及び防災についての講義を受ける。	2月 (全1回)
8	おえかきとグラフィックレコーディングワークショップ	会合や講演の内容を、文字とイラストを使って記録することで、グラフィックレコーディングの手法を学び、職業能力の向上を図る。	グラフィックレコーディングの手法を実技を通して学ぶ。	12月 (全3回)
9	SDGsターゲット 麻機自然観察会～巴川のおさかな探検隊～	身近な自然に触れることで、市民の環境保全に対する関心を高める。	巴川流域に生息する水生生物を観察する。	6月 (全1回)
10	SDGsターゲット 麻機自然観察会～昆虫と遊ぼう!～	身近な自然に触れることで、市民の環境保全に対する関心を高める。	麻機遊水地に生息する昆虫を観察する。	7月～11月 (全1回)
11	共催事業 めざせ!セミのぬけから博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8月 (全1回)
12	セミの羽化を観察しよう	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの羽化を観察し、セミの羽化について学ぶ。	8月 (全1回)
13	SDGsターゲット 麻機自然観察会～水辺の草花を見に行こう!～	身近な自然に触れることで、市民の環境保全に対する関心を高める。	麻機遊水地に生息する植物を観察するとともに絶滅危惧種への関心を高める。	9月 (全1回)
14	SDGsターゲット 共催事業 カヤネズミのくらしを学ぼう	地域に生息する絶滅危惧種について学び、身近な自然環境に対する保全意識を高める。	カヤネズミについて学び、身近な自然を見直す機会とする。	10月～1月 (全3回)
15	SDGsターゲット 麻機自然観察会～冬鳥の観察～	身近な自然に触れることで、市民の環境保全に対する関心を高める。	麻機遊水地に生息する鳥類を観察する。	1月 (全1回)
16	SDGsターゲット 共催事業 谷津山再生協議会との共催事業	谷津山の植物を活用したもののづくりの機会を提供し、身近な自然に親しむことで保全意識を高める。	谷津山の自然観察と工作を行う。	9月 (全1回)
17	SDGsターゲット 自然科学に関する大学教員・専門家による講演会	自然生息地の劣化抑制・生物多様性の損失阻止等の観点から静岡の自然環境を学び、環境保全や自然との関わり方を考える。	静岡の自然環境と環境保全をテーマとした講演を行う。	2月 (全2回)
18	SDGsターゲット 共催事業 静岡市環境創造課と共催事業	静岡市における生態系や自然環境への理解を深め、保全意識を育む。	静岡市環境創造課との共催事業の実施。	10月 (全1回)
19	大人の折り紙	手指を動かすことで脳の活性化が期待される折り紙の技法等を学び、受講者同士の交流を促進し、市民の生涯学習活動の振興を図る。	成人を対象に折り紙の折り方について学び、作品を作成する。	4月～5月 (全4回)
20	シニアのためのヒップホップダンス講座	気軽に参加できるトレーニングで、心身の健康を図り、地域の方たちに交流の場を提供する。	ヒップホップを学び、体験する。	4月～5月 (全5回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
21	骨盤底筋トレーニング	気軽に参加できるトレーニングで心身の健康を図り、健康増進と仲間づくりを行う。	骨盤底筋トレーニングを学び、体験する。	7月 (全5回)
22	共催事業 交通安全講習会	地元自治会と共催して交通ルールや交通マナーを学ぶ講習会を行い、交通安全に対する市民の意識向上を図る。	交通安全対策について学ぶ。	12月 (全1回)
23	共催事業 地域の防犯対策	防犯対策の講習会を行うことにより、地域の防犯意識を高め、市民主体の防犯活動を推進する。	防犯対策について学ぶ。	12月 (全1回)
24	東部防災講座	災害時に役立つ知識を学び、防災意識を高める。	日常生活等に近い事柄から災害時に役立つ知識を学ぶ。	7月～1月 (全4回)
25	ベビー抱っこダンスで骨盤調整	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	首のすわった乳児と母親を対象とした抱っこダンスの体験を行う。	9月～1月 (全4回)
26	パパの赤ちゃんのベビマ・体操	父親の子育てに関する知識を深め男性の育児参画促進の機会とする。	父親を対象にベビーマッサージの講習を行う。	10月 (全4回)
27	共催事業 親子で地産地消メニューを楽しもう!	地元食材を使った料理の調理を通して、地産地消の意識を醸成する。	親子で地元食材を使ったレシピについて学び、調理実習を行う。	6月 (全1回)
28	自宅のできる菜園づくり	家庭でプランター等を利用して栽培することのできる野菜づくりを通して、食への意識向上を図る。	プランター等で栽培できる野菜づくりを行う。	4月～10月 (全6回)
29	生前整理に関する講演会	自分や親の意思を尊重した生前整理について学び、生前整理の方法を習得することで、円満な家族関係と生活設計に役立てる。	生前整理の問題事例や考え方を踏まえて、生前整理の方法を学ぶ。	1月 (全1回)
30	日本文学講座(俳句)	俳句作りの手法を学び、郷土を題材にした創作体験を通して、教養と郷土愛を深め、俳句に親しみ普及に繋げる機会とする。	初心者のための俳句の作り方と身近な地域での吟行。	9月 (全3回)
31	平家物語の世界	静岡にゆかりのある日本の古典を学び、そこに描かれている人物像や歴史的背景を知ること、教養と郷土への愛着を深める。	平家物語について学ぶ講義。	9月 (全2回)
32	歴史講演会事業	郷土の歴史や文化を学び、郷土への愛着心と、歴史、文化への理解を深める。	郷土の歴史について学ぶ。	10月 (全3回)
33	こども広場プロジェクト	工作や体験を通して生涯学習に関心を持つきっかけを提供する。また、市民ボランティアの活用を図り、まちづくりの推進を促す。	読み聞かせや美術、工作、手芸等を行う。	5月～2月 (全5回)
34	ステンドグラス体験 自分色の写真立て	ステンドグラスの制作体験を通してものづくりへの関心を高め、地元の人材を活用することで地域の生涯学習活動を推進する。	ステンドグラスのフォトフレームづくりを行う。	4/13～5/11 (全4回)
35	共催事業 はじめてのAOI	静岡音楽館AOI施設見学を通じて文化施設への理解を図る。	静岡音楽館の施設見学を行う。	5/21 (全1回)
36	共催事業 パッチワークでバッグ作り	パッチワークを基礎から学び体験することで新しい趣味や仲間づくりを促す。また、生涯学習団体と協働し団体活動の活性化を図る。	パッチワークの基礎を学び、作品を制作する。	9月 (全5回)
37	こども美術教室	小学生を対象に、得意分野を活かし更なる個性を伸ばす機会とする。	小学校の元美術教員を講師に招き、美術道具の扱い方を教わりながら、作品を作る。	8月 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
38	文学と音楽との対話～宮澤賢治『銀河鉄道の夜』編(仮)	文学作品に登場する様々な音楽を聴き、その関係を知ることで、作品をより深く味わい、教養を深める。	宮澤賢治の作品や日記を読みながら、そこに登場する音楽を実際に聞き、作者の心情を理解する。	7月 (全2回)
39	共催事業 子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	受賞作品を巡回展として市内各所で展示を行い、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再認識するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト入賞作品の巡回展を実施する。	12月 (全1回)
40	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年
41	高齢者学級みのり大学東部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流とおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座を行う。	4月～3月 (全18回)
42	思春期子育て講座	家庭教育に必要な現代的課題等について学び、仲間を作ることにより、子どもたちの健やかな成長を促し、豊かな人間性を育む。	子どもの学習方法や家庭教育に関することを学ぶ。	6月～7月 (全5回)

(北部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 ほくぶおはなしバスケット	地域で絵本や紙芝居の読み聞かせをしている市民団体の人材育成と活用を図る。市民の読書推進に寄与する。	絵本や紙芝居などの読み聞かせ、手遊び、簡単な工作などを行う。	4月～3月 (全11回)
2	シニアのためのライフサポート講座	セカンドライフを有意義に送るため、資産運用等や相続について学ぶ。	初回は資産の運用から終活までを2回目は家族のための相続対策について学ぶ。	4月 (全2回)
3	共催事業 静岡市美術館との連携事業	美術に親しむ機会を市民に提供するとともに、財団内他施設と連携し事業を実施することで組織内連携強化を図る。	静岡市美術館の学芸員による講義とワークショップを行う。	5月 (全1回)
4	女性のためのホルモンバランス講座	女性の年齢に応じた体の変化を理解し、健康管理を見直す機会とする。	女性の年齢に応じた体の変化への対応の仕方などを学ぶ。	5月 (全2回)
5	子ども向けの物づくり	物づくりを通じて、親子のコミュニケーションを図る。	簡単に作れる子ども向けの作品づくりを行う。	5月 (全1回)
6	ゲツワン!子ども寄り道ひろば	いつでも子ども達が自由に立ち寄ることができる場を提供すると共に施設利用団体等の活用による活動支援とフリースペースの有効利用を図る。	土曜の午後に将棋や囲碁など自由に参加できる場を設置する。	5月～2月 (全8回)
7	災害時に役立つ天気図の見方	災害時に必要な情報である天気予報。天気図の見方を学ぶことで、防災意識の向上を図る。	災害時をはじめとした日常でも活用できる天気図の見方を学ぶ。	6月 (全3回)
8	初めてのベビーマッサージ	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	ベビーマッサージの体験と仲間作り。	6月～7月 (全5回)
9	コロナ禍の静岡経済	未知のウイルスにより静岡経済に与えた影響を学ぶことで、身近な経済への関心を高める。	新型コロナウイルスの影響により、静岡の経済に与えた影響を学ぶ。	6月 (全1回)
10	紙すき体験講座	伝統的な日本和紙制作技法を学ぶことで、伝統技術を見直し、手作りの温かみを再発見する機会とする。	楮を使用した伝統的日本和紙の紙すき体験を行う。	8月 (全1回)
11	夏休み子ども科学教室	実験や工作の体験を通じて科学への関心を高める。	おもしろ科学実験や科学工作を行う。	8月 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
12	夏休み英語体験!ALTとあそぼう!	地域社会と学校教育との関わりを深め、子どもの国際理解、異文化への関心を育む。	ALT(外国語指導助手)との交流を通じて、英語に親しむ。	8月 (全2回)
13	夏休み子ども料理教室	子どもを対象した料理実習を実施し、食育について学ぶ機会を提供する。	食材の話と料理実習を行う。	8月 (全1回)
14	職場体験!消防署のお仕事!	消防署の施設見学や防災体験を通じて、消防の仕事への理解を深めると共に、職業への関心を高める。	消防署の見学と消防のお仕事体験を行う。	8月 (全1回)
15	共催事業 職場体験!土木のお仕事!	職場見学・職業体験を通じて、社会の仕組みについて学び、将来就きたい職業について考える機会を提供する。	行政が行う土木に係る仕事を、現地に行って体験する。	8月 (全1回)
16	共催事業 めざせ!セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8月 (全1回)
17	ベビー抱っこダンス	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間づくりと育児不安の解消に寄与する。	抱っこ紐を使用したダンスと仲間作り。	9月 (全5回)
18	SDGsターゲット ファミリーコンサート	地域の生涯学習センターで親子が楽しめるファミリーコンサートを実施し、地域に対する文化芸術の振興を図る。	北部生涯学習センター利用団体等による、親子で楽しめるファミリーコンサートを実施する。	9月 (全1回)
19	親子で社会科見学～電車のお仕事～	職場見学・職業体験を通じて、社会の仕組みについて学び、将来就きたい職業について考える機会を提供する。	親子で静岡鉄道の車両・車庫を見学する。	9月 (全1回)
20	パソコン初級講座 エクセル編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	インターネットの活用をはじめ、年賀状や収支報告書の作成などを学ぶ。	9月～10月 (全5回)
21	共催事業 静岡音楽館との連携事業	静岡音楽館との連携事業を通じて、音楽に対する興味関心を喚起する機会とする。	静岡音楽館との連携事業の実施。	10月 (全1回)
22	ハロウィンのおはなし&ランタンづくり	オリンピックを控え、異文化に関する事業を実施することで、異文化に関する理解と関心を深める。	小泉八雲の故郷、アイルランドゆかりのケルト文化に起源を持つハロウィンについてのミニ講座とジャック・オ・ランタンづくりを行う。	10月 (全1回)
23	渋沢栄一の生涯	日本銀行創設者の生涯を学ぶことにより経済について関心を養う。	渋沢栄一の生涯についての講義を行う。	10月 (全5回)
24	理学療法士によるやさしい運動講座	基礎体力の向上方法や運動について学習する機会を提供し、市民の健康増進に寄与する。	理学療法士の指導による体操を行う。	11月 (全2回)
25	職場体験!ヘリポート見学!	施設見学を通じて、将来の職業選択肢の一つとし、様々な職業への関心を高める。	静岡市消防航空隊に配備されている消防ヘリコプターの見学と日頃の業務や役割等を学ぶ。	11月 (全1回)
26	静岡茶を楽しむ	静岡を代表するお茶を紹介することで、静岡の魅力を再発見する機会とする。	各静岡茶の紹介や試飲などを行う。	11月 (全1回)
27	外来生物について	外来生物の浸食における現状を学ぶことで、自然の生態系保護への関心を高める。	外来生物の実態や現状などに関する講義を行う。	12月 (全1回)
28	在来クッキーづくり	在来の原材料を使った料理実習を通じて、郷土の食文化を見直す機会とする。	在来の原材料を使ったクッキー作りを行う。	12月 (全1回)



No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
29	スマホ活用術講座	高齢者を対象に普及するスマホを上手に賢く活用するための講座を実施する。	高齢者向けにスマホで活用できる使い方を学ぶ。	12月 (全1回)
30	ショーブ工房～湯呑づくり	地域工芸の魅力を知る機会とし、自分で作るモノづくりの良さを再確認する。	焼き物の湯呑を製作する。	1月 (全3回)
31	ママ必見!入園前の慣れない裁縫講座	入園前の準備に役立つ情報やモノづくりを通じて子育てに忙しいお母さんを支援する。	入園準備に役立つ裁縫で入園グッズを製作する。	1月 (全3回)
32	女性のための健診のすすめ!	女性特有の病状を早期に発見することで日頃の体調管理を見直す機会とする。	病気の症例や対策、予防方法、病状を発見したときの早期の対応などを学ぶ。	2月 (全2回)
33	リサイクル講座	家庭でいらなくなった不用品を使ってモノづくりをすることで、資源の大切さや環境への関心を高める。	不用品でリサイクル作品を作る。	2月 (全2回)
34	SDGsターゲット 共催事業 スプリングコンサート	大学生によるファミリーコンサートを実施し、地域における文化振興および大学生との連携を図る。	常葉大学の大学生によるファミリーコンサートを実施する。	3月 (全1回)
35	共催事業 賤機山の植樹を体験しよう	市民団体と協力し、地域の山に植樹することで、市民に自然の大切さを伝える。	賤機山の植樹体験を行う。	3月 (全1回)
36	詐欺に対する自己防衛	悪徳詐欺の対処法等を学ぶことで、安全な生活維持の一助とする。	多数ある詐欺の事例と最新詐欺の手口に対する対処法を学ぶ。	3月 (全1回)
37	共催事業 子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	子どもの笑顔を撮影した写真を募集展示することで、豊かな心を育み、人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	2月 (全1回)
38	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	4月～3月 (全1回)
39	高齢者学級みのり大学北部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
40	ココロを育てる子育て講座	子育て中の保護者に対し、子育ての悩み解決の場、仲間づくりの場を提供し、楽しい子育てに寄与する。	子育てに関する講義や、親子で参加するゲームの実施。	6月～8月 (全5回)

(薬科生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 父子対象料理講座	男性保護者と児童を対象に調理活動を行うことで、家事や育児に対する男女参画の意識を高める。	男性保護者と児童で料理を作る。	12月 (全1回)
2	英語体験ALTとあそぼう	小学校の外国語学習導入後に高まる英語教育に対する市民ニーズに応えるとともに、多文化共生への理解促進を図る。	ALT(外国語指導助手)と交流し、英語を学習する。	7月～8月 (全2回)
3	SDGsターゲット 共催事業 戦争のおはなし	戦争体験者の体験談と戦争や平和に関する図書の読み聞かせを通して、戦争の悲惨さや平和の大切さに対する関心を高める。	戦争体験者の実体験を聞き、戦争や平和をテーマとした図書の読み聞かせを行う。	7月～8月 (全1回)
4	情報リテラシー講座 スマホ講座	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	スマホの使い方と、ネットワークを利用した機能について学ぶ。	5月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
5	情報リテラシー講座 パソコン初級講座 Excel編	パソコンを活用し、就労を支援する講座を開催することで、就労意欲を高める。	表計算ソフトの使い方を実践的に学ぶ。	8月～9月 (全5回)
6	四季の星座	四季の星空の観察をとおして、自然に対する興味関心を喚起する。	春夏秋冬、それぞれのシーズンで星空を観察し、スライドによる星座の説明を行う。	5月～2月 (全4回)
7	わらしな自然講座	藁科地域の動植物の観察を行うことにより、自然に対する興味関心を喚起する。	鳥類や植物、昆虫、水生生物の観察を行う。	6月～7月 (全1回)
8	綿～種まきからの紡ぎと織り～	綿の栽培から織り方までの一連の作業を学び、手づくりの良さの発見と、綿を取り巻く自然環境について学ぶ機会とする。	綿の栽培方法を知り、綿の紡ぎ方や織り方を学ぶ。	4月～1月 (全6回)
9	共催事業 めざせ!セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8月 (全1回)
10	健康体操講座	ストレッチや体幹を体験し、継続的な運動に繋げることで、健康意識の向上を図る。	ストレッチなどの体を動かす講座を行う。	9月～10月 (全5回)
11	共催事業 防犯フェアinわらしな	市民の防犯意識を高め青少年の健全育成に寄与すると共に、地域団体と共催することで、まちづくりを推進する人材の育成へ繋げる。	防犯に関する講演会と服織中学校吹奏楽部によるコンサート、豆まき。	1月 (全1回)
12	共催事業 クリスマスお楽しみ会	子どもや親子を対象に読み聞かせや手遊びを行うことにより、健全な情操を育む機会を提供する。	藁科図書館と共催で、クリスマスに関する読み聞かせや手遊びを行う。	12月 (全1回)
13	共催事業 キッズフェスタ	地域の子育て世代を支援する事業を実施することで、地域の児童福祉の向上を図る。	藁科地域の未就学園児とその保護者を対象にものづくりや親子遊びなどの交流会を開催する。	10月 (全1回)
14	夏休み子ども美術教室	藁科地域在住の芸術家から、創作活動を学び、芸術活動を通して児童の健全な情操教育に繋げる。	小学生を対象に美術作品を制作する。	8月 (全2回)
15	食育・地産地消講座(お茶)	静岡の特産品であるお茶について学び、地産地消について関心を高める。	藁科地域のお茶の歴史やお茶の美味しい淹れ方に関する講話と試飲、工場見学を行う。	10月 (全3回)
16	終活講座	超高齢者社会の現状を学び、自らの死を見据えた一連の活動について具体的に考える機会を作り、理解を深める。	老後を安心して生活するための基礎知識と相続について学ぶ。	5月～6月 (全2回)
17	てくてくマップ活用講座～水見色～	藁科地域の歴史や自然環境などに目を向け新しい気づきを得ることにより、郷土愛に繋げる。	藁科地域の名所、旧跡を訪ねる。	4月 (全1回)
18	SDGsターゲット 共催事業 杓子庵文芸サロン	中勘助及び中勘助文学記念館についての周知を図り、市民による文学活動の促進の一助とする。	中勘助および中勘助文学を題材とした文学講座を実施する。	5月 (全4回)
19	共催事業 大人太鼓教室	成人を対象とした和太鼓教室を行い、発表会を行うことで継続的な活動に繋げ、地域の生涯学習の促進を図る。	成人を対象として和太鼓の練習を行い、最終回は発表会を行う。	6月～8月 (全9回)
20	共催事業 子ども太鼓教室	夏休み期間中の小学生を対象に太鼓教室を行い、日本の伝統文化に触れ、仲間と演奏することにより協調性を身に着ける。	小学生を対象とした和太鼓教室。大人太鼓教室と同時期の開催とし、最終回は合同で発表会を行う。	7月～8月 (全6回)
21	クリスマスオーケストラコンサート事業	地域の生涯学習センターで気軽に音楽に触れる機会を創出し、地域での文化振興を図る。	NPO法人静岡県オーケストラスクールによるクリスマスコンサート。	12月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
22	静岡市美術館連携事業 しずび出前講座	法人内連携を強化し、専門的な知識を地域の生涯学習センターで広めることにより、地域での文化振興を図る。	静岡市美術館と連携で展覧会の見学や講義を行う。	4月 (全2回)
23	静岡音楽館連携事業 はじめてのAOI	法人内連携を強化し、専門的な知識を地域の生涯学習センターで広めることにより、地域での文化振興を図る。	静岡音楽館AOIの施設見学。	11月 (全1回)
24	障がい者対象美術講座	創造活動を通して、美術に親しむ心を育て豊かな情操を養う。受講者同士触れ合う事で、自立に必要な社会性を育む。	障がいがある方を対象に様々な画材を使用し、絵画や立体作品の作成を行う。	1月 (全1回)
25	共催事業 大学共催事業	大学と連携し、専門的な知識を地域の生涯学習センターで広めることにより、地域での文化振興を図る。	大学と共催で専門的な知識を学ぶ講座を行う。	1月～2月 (全2回)
26	型絵染で年賀状をつくらう	郷土の文化や地元の芸術家について学び、市民の芸術への興味関心を喚起する。	静岡の染色工芸家「芹沢銈介」氏が伝えた「型絵染」技法を用いた年賀状を作成する。	10月～11月 (全6回)
27	生涯学習振興事業 おりがみ	折り紙の技法について学び、受講者同士の交流を促進し、市民の生涯学習活動の振興を図る。	成人を対象に折り紙の折り方について学び、作品を作成する。	5月～6月 (全4回)
28	生涯学習振興事業 日本文化体験講座	茶道を通して日本の伝統文化や作法について学び、市民の生涯学習活動の活性化を図る。	日本の伝統文化である茶道を体験する。	11月～12月 (全3回)
29	生涯学習振興事業 スタンドグラス	地域の人材を活用し、スタンドグラス作成の体験を通して、市民の生涯学習活動の活性化を図る。	スタンドグラスの作成を体験する。	11月～12月 (全3回)
30	お茶で染める手拭い作り	お茶染め体験を通して、静岡の資源と伝統工芸への周知と市民の生涯学習活動の活性化を図る。	茶葉を使用し、静岡の伝統工芸の技術で、染め、型彫り、糊置きまで、染色の全てを体験する。	2月～3月 (全5回)
31	テラリウム講座	テラリウムの作成を通して、市民の生涯学習活動の活性化と自然への関心を高める。	テラリウムの作成を行う。	9月 (全5回)
32	静岡科学館連携事業 はじめての科学あそび	法人内連携を強化し、専門的な知識を地域の生涯学習センターで広めることにより、地域での文化振興を図る。	身近な科学現象、生活にかかわる現象を、サイエンスショーと工作で学ぶ体験型ワークショップの実施。	11月 (全1回)
33	はとりおしゃべり会	服織地域在住の高齢者や障がい者を対象に交流会を行うことで、地域住民と関係機関の繋がりを強化し、地域福祉の増進を図る。	服織地区社会福祉協議会と共催し、地域在住の高齢者や障がい者を対象に交流会を行う。	10月～3月 (全2回)
34	共催事業 団体との連携事業	各種団体と連携を図り専門的な知識を地域へ提供し、地域での生涯学習及び文化振興を図る。	大学等と共催し、専門的な知識を学ぶ講座を行う。	随時
35	共催事業 子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	笑顔を表現した作品を募集することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	11月 (全1回)
36	共催事業 小中一貫校作品展示会	小中一貫教育の拠点として服織中学校校区の小中学生の学習の成果を地域へ発表し、地域交流の促進を図る。	小中一貫教育の拠点として藁科地域の教育機関と共催し展示を行う。	1月～2月 (全1回)
37	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	利用案内、サークルリスト、わらしなニュース(毎月1回)を発行する。	通年
38	SDGsターゲット 広報事業 わらしなの魅力発信・新聞発行事業	地域住民とともに、わらしなの地理や歴史について深く知ることで、郷土愛を育むとともに地域の情報発信に繋げていく。	郷土愛を育むことをテーマにして展示及び広報誌の発行。	11月～3月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
39	高齢者学級みのり大学薬科学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
40	薬科家庭教育学級	家庭学習に関する講座を行うことで家庭内の円滑なコミュニケーションを図り、子どもの健全な育成に繋げる。	家庭学習を中心に、子育てに関する講演会を行う。	5月～7月 (全5回)

(西奈生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 静岡市共催事業	静岡市と協働して事業を行うことにより、市政課題について学ぶ機会を提供する。	市政課題に対する事業。	1月 (全1回)
2	音声ガイドを活用して観光地を回ろう	静岡市内の観光地の音声ガイドに関する情報を提供して、地域の魅力の再発見を行う。	三保地域をより深く知るための音声ガイドの情報を提供して、観光地を散策する。	4月～5月 (全2回)
3	演劇ワークショップ	職業に関することを学び、職業観を養う。	演劇にかかわる仕事についている人を講師に招き、演劇に係る仕事の職業観について学ぶ。	8月 (全3回)
4	親子で触れ合うベビーマッサージ講座	ベビーマッサージを習うことで、親子交流を図るとともに子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	ベビーマッサージを習いながら子育ての情報交換会を行う。	4月～5月 (全5回)
5	静岡の紅茶に関する講座	静岡紅茶に関する知識を提供することで、地域の特産に対する関心の向上を図る。	日本紅茶の歴史と入れ方について学ぶ。	10月 (全1回)
6	プロから習うドッグライフ講座	愛犬について正しい知識を学ぶことを通じて、動物愛護の精神を学び、健やかな愛犬ライフに寄与する。	愛犬との生活をより良いものとし、充実した生活(しつけ、健康、食育)を送るために必要なことを学ぶ。	4月～5月 (全3回)
7	書き初め体験講座	書初めの体験機会を提供することで、日本の伝統文化の普及に寄与する。	書き初めの体験講座を行う。	10月～12月 (全6回)
8	婚活コミュニケーション講座	婚活のテクニックなどを学ぶ過程で自己分析を行うことで、自身のキャリア観の形成の一助とする。	SNS等での紹介文を書くテクニックや婚活に役立つコミュニケーション術を伝授します。	6月 (全3回)
9	カカオ豆から作るチョコレートの魅力	原料のカカオ豆からチョコレートを調理する過程を学ぶことで、食への関心を高める一助とする。	チョコレートの作り方について学ぶ調理実習を行う。	8月 (全1回)
10	園芸のいろは	植物を育てるための基礎知識に関する座学や寄せ植えの体験を通して、市民の豊かな情操を育む一助とする。	植物の基礎知識に関する座学と寄せ植えの体験を行う。	10月～12月 (全3回)
11	共催事業 西奈図書館共催 絵本に出てくる料理を作ろう	絵本に登場する料理を作る体験を通し、子ども達の読書への関心を育む。	ブックトークと絵本に登場する料理を作る実習を行う。	10月 (全1回)
12	共催事業 西奈図書館共催 朗読と音楽の調べ	市民の読書のきっかけを作り、図書館及び生涯学習センターの利用促進を図る。	作家の作品の朗読とコンサートを行う。	10月 (全1回)
13	初心者パソコン講座エクセル編午前の部	情報社会において必要とされている技能を習得することで、地域における生涯学習活動の促進を図る。	インターネットの活用をはじめ、エクセルの基礎から簡単な計算式、グラフ等を学ぶ。	11月～12月 (全5回)
14	初心者パソコン講座エクセル編午後の部	情報社会において必要とされている技能を習得することで、地域における生涯学習活動の促進を図る。	インターネットの活用をはじめ、エクセルの基礎から簡単な計算式、グラフ等を学ぶ。	11月～12月 (全5回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
15	静岡伝統工芸 漆塗り体験	地域在住の職人を講師に迎え、地場産業を紹介し郷土理解を深める。	漆塗りの作品を制作する。	7月～8月 (全8回)
16	共催事業 大学共催若者向け教養講座	若年層を対象とした教養講座を開催し、生涯学習への関心を育む。	若者向けの教養講座を実施する。	11月 (全1回)
17	みのり大学体験公開講座	みのり大学の公開講座を開催し、地域の高齢者に生涯学習事業の普及を図る。	みのり大学講座のうち3回を一般の高齢者に公開する。	1月～3月 (全2回)
18	共催事業 音楽館連携事業	音楽の専門分野について気軽に学習できる機会を提供し、音楽に関する教養を深める一助とする。	クラシック音楽の入門講座を実施する。	7月 (全1回)
19	しずび出前講座 共催事業 美術館連携事業	美術の専門分野について気軽に学習できる機会を提供し、美術に関する教養を深める一助とする。	静岡市美術館学芸員の解説による美術に関する鑑賞講座を実施する。	1月 (全2回)
20	シニアのためのライフプラン講座	シニア世代のライフプランに関する学習機会を設け、老後の人生設計や資産形成の一助とする。	シニア向けのライフプランに関する座学を実施する。	5月～6月 (全3回)
21	共催事業 西奈図書館共催 リンク西奈クリスマス会	季節の行事を通して児童に対して本に親しむ機会を提供することで、図書館及び生涯学習センターの利用を促進する。	絵本の紹介や読み聞かせ等を行う。	12月 (全1回)
22	伝統食・行事食の料理講座	伝統食や行事食の習わしについて学び、食への関心を育むとともに次世代への継承の一助とする。	伝統食や行事食について学び、料理実習を行う。	12月～2月 (全3回)
23	共催事業 あそぼうあそぼうABC	教員志望の大学生と小学生の交流機会を設け、地域における異世代交流を促進する。	英語を体験するワークショップ等を行う。	6月～12月 (全5回)
24	女性のための防災講座	防災に関する知識を普及し、市民の防災意識の向上を図る。	女性目線で気になる防災対策を中心に役立つ防災情報を提供する。	9月 (全2回)
25	睡眠と健康に関する講座	睡眠に関する知識を提供することで、健康に対する意識の向上を図る。	睡眠に関する講義とストレッチの体験を行う。	6月 (全3回)
26	気象講座	気象と環境問題等に関する知識を普及し、環境への関心を育む一助とする。	気象と環境に関する講義を実施する。	8月 (全1回)
27	共催事業 めざせ!セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	セミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8月 (全1回)
28	スマホ・タブレット講座	情報社会において必要とされる技能を習得することで、地域における生涯学習活動の促進を図る。	スマートフォンやタブレット端末の操作方法や活用方法に関する実技講座を実施する。	5月 (全2回)
29	withコロナ時代のライフプランニング	時事問題に関する情報を提供することで、市民の社会参画への意識向上を図る。	時事問題から受講者自身のライフプランニングを考える機会を提供する。	4月 (全2回)
30	共催事業 地域に住む外国人による文化紹介講座	異文化に触れる機会を提供することで、国際理解の促進を図る。	外国の文化に関する講義と民族楽器の演奏を行う。	2月～3月 (全1回)
31	広報事業(にしなだより発行と夏休みイベント情報)	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報誌を発行する。	7月～3月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
32	高齢者学級みのり大学西奈学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
33	思春期子育て講座	家庭教育に関する学習を通じて、保護者同士の交流を促すとともに、子どもたちの健全な育成に寄与する。	子育て支援に関する講座を実施する。	10月～12月 (全5回)

(南部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	文学講座 源氏物語を学ぶ 1	文学を通して、想像力や読解力、豊かな感性を育み、どう生きていくかを考える一助とする。	日本最古の長編小説といわれる『源氏物語』に登場する女性を中心に読み解く。物語成立の時代背景と構成について知り、古典文学を読むきっかけとする。	4月 (全5回)
2	パソコン初級講座 エクセル編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	インターネットの活用をはじめ、年賀状や収支報告書の作成などを学ぶ。	5月 (全5回)
3	パソコン初級講座 基礎編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	電源の入れ方から文字入力の方法など、パソコンの基本操作を学ぶ。	5月 (全5回)
4	デジタル一眼レフを使いこなそう 1	デジタル一眼レフカメラでの撮影技術の向上と表現の幅を広げ芸術への興味関心を喚起する。	デジタル一眼レフカメラの特性を活かした撮影方法について学ぶ。	5/28～6/25 (全5回)
5	共催事業 ためになる子育て講座(子育て支援センター登呂)	地域の子育て環境を支援する。	子育て中の保護者が日頃どうしたらいいか困っていることについて学ぶ。	6月 (全1回)
6	SDGsターゲット 寄せ植え講座 1	花に親しむ機会を提供するとともに、花いっぱいプロジェクトを周知する。	季節の寄せ植えを作る講座。	7月 (全1回)
7	駿河竹千筋細工に挑戦	静岡の伝統工芸に親しむ。	駿河千筋細工を作りながら、静岡の伝統工芸について学ぶ。	7月 (全3回)
8	共催事業 めざせ!セミのぬけから博士	財団の専門性を活かした事業を行い、地域の文化振興の発展に寄与する。	セミの抜け殻を採集し、種類の判別方法を学ぶ。	8月 (全1回)
9	夏休み社会見学～結婚式場～	結婚式場を見学し、結婚式場業について学ぶことで職業に対する関心を喚起する。	結婚式場を見学することで、業務や設備について学ぶ。	8月 (全1回)
10	カリグラフィー入門	カリグラフィーの手法を学び、硬筆の文化に親しむ。	カリグラフィーの手法でメッセージカードを制作する。	9月～10月 (全5回)
11	健康講座(睡眠)	市民の健康増進に寄与する。	睡眠をテーマに健康維持方法を学ぶ。	9月 (全1回)
12	これから迎える高度情報化社会とは	高度情報化社会について学ぶ。	高度情報化によって生活はどのように変化するか等について学ぶ。	9月 (全1回)
13	味噌づくり	味噌を手作りすることで、塩分濃度や添加物など、毎日の食生活について改めて考える。	自分で味噌を手づくりし、味噌のでき方や発酵の仕方などを学ぶ。	9月 (全1回)
14	文学講座 源氏物語を学ぶ 2	文学を通して、想像力や読解力、豊かな感性を育み、どう生きていくかを考える一助とする。	日本最古の長編小説といわれる『源氏物語』に登場する男性を中心に物語を読み解く。物語成立の時代背景と構成について知り、古典文学を読むきっかけとする。	10月 (全5回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
15	作って解こう!謎解きゲーム	謎解きゲームの作成を通して、論理的思考力を養う。	謎解きゲームの作成方法を学び、実際に作成・謎解きを体験する。	10月 (全1回)
16	はじめての水引細工	水引細工の制作を通して、モノづくりへの興味関心を高める。	水引細工の梅結びでブローチの作成をする。	10月 (全2回)
17	はじめての万年筆	万年筆の使い方を学び、身近にある文具への興味関心を高め、美しい文字の書き方を学ぶ。	万年筆の使い方、美しい文字を書くコツを学ぶ。	10月 (全3回)
18	静岡の民俗学	静岡の民俗行事についての知識を学ぶ。	民俗学の講演会。	10月 (全2回)
19	生物の秘密に迫る!	身近な生き物について学ぶ機会を設け、生物多様性や環境について関心を持つきっかけとする。	様々な生物の生態について学ぶ。	10月 (全2回)
20	共催事業 健康講演会(SBS健康増進センター) 1	行政団体と共催し、正しい医療知識を身につける。	医療、健康に関する講演会。	10月 (全1回)
21	共催事業 登呂博物館連携事業	親子で登呂博物館及び登呂遺跡の歴史や価値を学び、交流を深めると共に地域の魅力を発信する人材を育成する契機とする。	登呂博物館での道具作りや展示解説。	10月 (全2回)
22	デジタル一眼レフを使いこなそう 2	デジタル一眼レフカメラでの撮影技術の向上と表現の幅を広げ芸術への興味関心を喚起する。	デジタル一眼レフカメラの特性を活かした撮影方法について学ぶ。	10/29～11/26 (全5回)
23	日本と海外	日本から世界を知る機会とする。	日本と諸外国との関わりや文化の違い、地形や環境の違いについて知る。	10月 (全1回)
24	紅茶の淹れ方楽しみ方	主として和紅茶の淹れ方を学び、静岡の茶文化に触れる。	インストラクターから和紅茶について歴史やおいしい入れ方を学ぶ。	11月 (全2回)
25	SDGsターゲット 寄せ植え講座 2	花に親しむ機会を提供するとともに、花いっぱいプロジェクトを周知する。	季節の花を用いた寄せ植え講座。	11月 (全1回)
26	気軽に歴史散策	センター周辺の歴史を知り、過去の静岡の歴史を辿る。	センター周辺のウォーキング。	11月 (全2回)
27	共催事業 みなくる共催	地域の連携事業として、近隣施設と協力して地域住民に向けた講座を実施する。	地域住民が健康や日々の生活について見直す機会を作る。	11月 (全1回)
28	防災講座	防災の現場で役立つ知識を身につける。	防災に関するワークショップ等。	12月 (全2回)
29	共催事業 生活安心安全課共催事業	消費者教育モデル地区として、他の地区に先駆けた消費者教育を行う。	最新の社会情勢に伴い、新たに発生している事例などについて学ぶ。	12月 (全1回)
30	共催事業 子育て相談講座(子育て支援センター登呂)	地域における子育て支援。	管理栄養士による離乳食、幼児食講座等。	1月 (全1回)
31	共催事業 親子体操教室(子育て支援センター登呂)	地域の子育て環境を支援する。	未入園児の保護者が、同年代の保護者とかかわる機会を提供する。	1月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
32	パパもおいでよ! およこ木工ひろば	父親の育児協力を促すとともに、こどもが育つ環境に木を取り入れていくことで、木の良さ(魅力)を知ってもらいきっかけとし、木の持つ可能性を活かしてこどもの心を豊かにする。	親子を対象とした自由な発想で楽しむ木工工作講座。	2月 (全2回)
33	静岡市美術館連携事業 しずび出前講座	美術に関する教養を深める。	美術館学芸員による講演会。	10月 (全1回)
34	子どもの笑顔写真展巡回展	子どもや家族の大切さを再認識するとともに、次世代を担う子どもたちの未来につながる大切さを広く周知する。	子どもの笑顔写真展入賞作品の展示。	1月 (全1回)
35	広報事業	地域住民に施設や利用団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年
36	高齢者学級みのり大学南部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
37	家庭教育学級	家庭教育に必要な現代的課題等について学び、仲間をつくることによって、子どもたちの健やかな成長を促し、豊かな人間性を育む。	3歳児～小学生の保護者を対象とした家庭教育学級。	10月 (全5回)

(長田生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 日本語教室「おさだ」	住みやすいまちづくりの一環として、地域に根差した国際交流を図る。	在住外国人への日本語学習指導、生活悩み相談。	4月～3月 (全12回)
2	共催事業 時間旅行	異文化交流・国際理解のきっかけづくりとする。	静岡在住の外国人から、出身国の言語や風土を学ぶ。	2月 (全1回)
3	パソコン初級講座 基礎編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	電源の入れ方から文字入力の方法など、パソコンの基本操作を学ぶ。	9月～10月 (全5回)
4	パソコン初級講座 エクセル編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	インターネットの活用をはじめ、年賀状や収支報告書の作成などを学ぶ。	9月～10月 (全5回)
5	左官のお仕事体験～泥だんごづくり～	左官の仕事について学び、仕事への理解を深める。	泥だんごづくりをする。	8月 (全1回)
6	プログラミング講座	プログラマーの仕事について学び、仕事への理解を深めるとともに、プログラミングを通じて、想像力、倫理力を養う。	プログラミングを学ぶ。	8月 (全3回)
7	理科自由研究のテーマをみつけよう!	児童の科学への関心を高める。地元在住の元教師らの研究活動の推進と地元人材を活用する。	身近なものを使った理科実験教室。	7月 (全1回)
8	楽しい電子工作(1,2年生)	プログラミングを通じて、想像力、倫理力を養う。	小学校1,2年生向けのプログラミング学習を行う。	6月 (全1回)
9	楽しい電子工作(3,4年生)	プログラミングを通じて、想像力、倫理力を養う。	小学3,4年生向けのプログラミング講座を行う。	5月 (全1回)
10	共催事業 初夏のリミックあそび	市民団体と協働し、地域の親子交流を促進する。	親子対象のリミックを実施する。	6月～7月 (全7回)



No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
11	共催事業 秋のリミックあそび	市民団体と協働し、地域の親子交流を促進する。	親子対象のリミックを実施する。	11月～12月 (全7回)
12	共催事業 じいじ・ばあばとあそぼう! 「唐の芋収穫体験」	地元特産物の紹介と、料理法を通じて地産地消を推進する。	長田地区の特産品「唐の芋」の収穫体験する。	11月 (全1回)
13	じいじ・ばあばとあそぼう! 「ジャガイモ収穫体験」	世代間交流を促進し、また収穫体験を通して食育について考える。	祖父母世代と孫世代で収穫体験をする。	10月 (全1回)
14	共催事業 おさだの桃でスープづくり	地元特産物の紹介と、料理を通して地産地消を推進する。	長田地区特産物を使った料理講座をする。	6月 (全2回)
15	睡眠について考える	より良い睡眠について考え、健康と仕事の効率を上げるためにどうしたらよいか考える。	より良い睡眠について考える。	9月 (全2回)
16	共催事業 終活講座	終活について学び、身の回りの整理を行う考え方を提供する。	相続、エンディングノートの作り方等を学ぶ。	3月 (全3回)
17	高齢者向け教養講座	高齢者を対象にみのり大学の公開講座として社会教育活動を周知するとともに、みのり大学への参加を促進する。	みのり大学の講座を一般に公開する講座の実施。	7月～2月 (全2回)
18	おさだ歴史ウォーキング	長田地区をウォーキングすることで地域の魅力を再発見する。	センター周辺をウォーキングし史跡を見学する。	4月 (全1回)
19	防災クッキング	災害時に役立つ料理法を学び、防災対策の意識向上を図る。	災害時に役立つ料理法を学ぶ。	9月 (全1回)
20	共催事業 おさだファミリーコンサート	団体と共催し、親子で楽しむ音楽鑑賞を通じ地域の音楽振興の一助とする。	親子連れが参加できるコンサートを実施する。	7月 (全1回)
21	共催事業 おさだクリスマスコンサート	団体と共催し、親子で楽しむ音楽鑑賞を通じ地域の音楽振興の一助とする。	親子連れが参加できるコンサートを実施する。	12月 (全1回)
22	SDGsターゲット 共催事業 おさだの海シリーズ用宗でビーチコーミングとクラフト体験	ビーチコーミングを通して地元の海の環境に関心を持ち、また、潮の流れや海洋環境について興味を持つ機会をつくる。	ビーチコーミングをし、その後、ビーチコーミングで拾ったものを使った制作を行う。	4月 (全1回)
23	共催事業 食生活サポートクッキング	生活習慣を改善するための行動変容に繋げる支援をする。	健康な食生活を送るための料理講座を実施する。	8月～11月 (全2回)
24	共催事業 元気で長生き講座	生活習慣を改善するための行動変容に繋げる支援をする。	健康な食生活を送るための栄養指導を行う。	6月～1月 (全2回)
25	SDGsターゲット 共催事業 おさだの海シリーズ用宗漁港でシラスを知ろう	長田地区にある用宗漁港を訪ね、地元の産業について理解を深める。	用宗漁港を訪ね、地元産業について理解を深める。	8月 (全1回)
26	SDGsターゲット おさだの海シリーズ 駿河湾をもっと知ろう	海の魅力を知り、海への関心を高める。	駿河湾についての講演会を実施する。	7月 (全1回)
27	お正月飾りづくり	日本伝統文化の理解を深め、また次世代への文化継承の機会とする。	昔ながらのお正月の飾りづくりを体験する。	12月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
28	SDGsターゲット 共催事業 おさだの海シリーズお魚さばき方教室	魚のさばき方、盛りつけ方を通して、水産業への理解を深める。男性の料理への関心を高め、男女共同参画の意識向上に繋げる。	魚のさばき方及び刺身の盛りつけ方を学ぶ。	1月 (全2回)
29	共催事業 長田学区防災講演会	長田学区の自治会と共催し、地区の防災意識向上に繋げる。	防災に関する講演会を行う。	9月 (全1回)
30	共催事業 カカオから作るチョコレートづくり	カカオから作るチョコレートづくりを通じて、カカオ原産国とのフェアトレード等について学ぶ。	カカオからチョコレートを作る。	12月 (全1回)
31	共催事業 丸子子育て支援	地域の子育て支援センターと共催し、地域の子どものセンター利用を促す機会を提供する。	子育て支援センターとイベントを行う。	11月 (全1回)
32	脳を使ったニュースポーツ	スポーツと脳トレを組み合わせ、脳の活性化を促すとともに仲間づくりの場を提供する。	ニュースポーツを行う。	4月～5月 (全5回)
33	共催事業 健康長生き講座	病院と共催し、専門性の高い知識を市民へ提供する。	健康に長生きするための講演を行う。	2月～3月 (全3回)
34	共催事業 団体との連携事業	団体との連携を図り関係を深める。	団体との連携講座を実施する。	1月 (全1回)
35	はじめてのスマホ講座	高齢者向けにスマホ講座を実施し、インターネットによる情報格差(デジタルデバイド)解消の一助とする。	スマホ講座を実施する。	4月 (全1回)
36	SDGsターゲット おさだの海シリーズ おさだ海の絵作品展	海の魅力を再発見するような展示を行う。	地域の園児が描く海の絵作品展を行う。	7月～8月 (全1回)
37	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	4月～3月 (全1回)
38	高齢者学級みのり大学長田学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
39	長田家庭教育学級	子の保護者が家庭教育に必要な現代的課題等を学び、仲間をつくることで子の健やかな成長を促し、豊かな人間性を育む。	家庭教育に係る知識の習得と仲間づくりを目指す。	5月～6月 (全5回)

(大里生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 大里中学校文化教育事業	大里中学校特別支援学級生徒への文化活動提供を通じた交流を行うことで、地域住民の社会的包摂への理解増進の一助とする。	大里中学校特別支援学級の生徒を対象に、当センター利用団体ボランティアによる文化教育事業を行う。	5月～3月 (全8回)
2	大里ファミリーコンサート	音楽を聴くことにより、豊かな感性を養うとともに、地元のアーティストに対する理解を深める。	地元アーティストによる二胡の演奏会。	5/29 (全1回)
3	SDGsターゲット 歴史探訪ウォーキング	歴史を切り口に市内の史跡や街並み等を巡る体験を通じて、地域への理解を深め、愛着を涵養する。	歴史を切り口に市内の史跡や街並み等を巡るウォーキング。	4/24 (全1回)
4	季節の寄せ植え・春	寄せ植え作りを通じて花に親しむ市民を育成する。	季節の花を使った寄せ植えを作成する。	5/23 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
5	スマートフォン講座 基礎編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	文字入力の方法、メールの送り方、インターネットの検索方法など、スマートフォンの基本操作を学ぶ。	5/14～6/11 (全1回)
6	共催事業 大里中学校吹奏楽部コンサート・夏	誰もが気軽に音楽に親しめるコンサートの開催を通して地域における異世代交流を促進する。	大里中学校吹奏楽部による地域の方向けコンサート。	6/20 (全2回)
7	共催事業 大里中学校放課後サークル活動	地域から講師を募って生徒向けの講座を実施することで、キャリア教育を視野に置いた学びの場の創造に寄与するとともに、地域の人材を活かした生涯学習の推進を図る。	地域の住民・教育機関・企業等による、大里中学校生を対象とした各種教室。	6月～3月 (全48回)
8	SDGsターゲット 共催事業 上下水道モニター事業	静岡市の上下水道施設を見学してその役割等を学ぶことにより、環境問題、自然保護についての理解を深める一助とする。	上下水道施設の見学を通じて、その仕組みと環境保護への取り組み等を学ぶ親子向けの講座。	8月 (全1回)
9	季節の寄せ植え・夏	寄せ植え作りを通じて花に親しむ市民を育成する。	季節の花を使った寄せ植えを作成する。	8月 (全1回)
10	共催事業 大里中学校放課後サークル活動鑑識の仕事体験してみよう	中学生の職業に対するイメージを膨らめることで、キャリア教育の一助とする。	警察官から鑑識の大切さについて聞き、指紋や足跡を調べる体験をすることで仕事について学ぶ。	11月 (全1回)
11	共催事業 保健福祉センター共催事業①	保健福祉センターとの事業共催により、係る行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、それらに対する市民意識の向上を図る。	併設の大里保健福祉センターとの連携による高齢者向け講座。	9月～11月 (全2回)
12	共催事業 大里中学校特別支援学級連携講座	大里中学校特別支援学級との連携によって地域住民が特別支援学級生徒と交流する機会を設けることで、社会的包摂への理解の増進を図る。	大里中学校特別支援学級との連携による体験型交流講座。	9月～11月 (全3回)
13	全身で歩く!ノルディック・ウォーク	ノルディック・ウォークを学ぶことで健康増進に寄与するとともに、地域散策によって大里の地域性に触れる機会を提供する。	大里地域をノルディック・ウォークの技法を用いて散策する体験講座。	10月 (全3回)
14	共催事業 生涯学習センター利用団体支援事業①	地域活動団体との事業を共催することでまちづくり活動実践の機会を提供し、団体の活動力の向上と地域ネットワークの充実を図る。	地域活動団体の活動支援を念頭に置いた文化活動等の共催事業。	4/14～5/12 (全3回)
15	共催事業 生涯学習センター利用団体支援事業②	地域活動団体との事業を共催することでまちづくり活動実践の機会を提供し、団体の活動力の向上と地域ネットワークの充実を図る。	地域活動団体の活動支援を念頭に置いた文化活動等の共催事業。	10月 (全1回)
16	共催事業 保健福祉センター共催事業②	保健福祉センターとの事業共催により、係る行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、それらに対する市民意識の向上を図る。	併設の大里保健福祉センターとの連携による子育て講座。	11月 (全1回)
17	共催事業 我が家と地域の防災対策	地元自治会や中学校と一緒に防災講座を行い、地域住民の防災意識の向上を図る。	地域住民向けの実践的防災講座。	11月 (全1回)
18	おもてなしの静岡茶講座	静岡茶の魅力を伝えることにより地産地消への関心を高め、郷土への理解を深める。	静岡茶の歴史、種類、産地を学びながら、美味しい静岡茶の入れ方を学ぶ。	11月 (全1回)
19	SDGsターゲット 大里地域探訪プロジェクト 大里かるた大会	大里地域や安倍川に関する調査活動の成果発表を通じて、市民の地域への理解・愛着を涵養する。	大里地域の歴史や文化などを紹介した「大里かるた」を用いたカルタ大会。	1月 (全1回)
20	共催事業 親子でかがくあそび	幼児・児童とその保護者への科学遊び体験を通じて、幼児が科学を身近に興味深いものと考えさせるきっかけを提供する。	幼児・児童とその保護者を対象とした体験型科学普及講座。	1月 (全1回)
21	共催事業 生涯学習センター利用団体支援事業③	生涯学習センター利用団体と連携して事業を実施することで、市民が文化事業等に触れる機会を提供すると共に、利用団体の活動の周知を図る。	生涯学習センター利用団体との共催による市民向け講座。	2月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
22	SDGsターゲット 大里地域探訪プロジェクト カルタで巡る「大里歴史ウォーキング」	地域ボランティアガイドによる市民の地域への理解・愛着を涵養するウォーキング講座を行う活動を通じて、地域ボランティアガイドの育成・実践の機会を提供する。	大里地域探訪プロジェクトを通じて育成したボランティアガイドによる、「大里かるた」を用いたウォーキング講座。	2月 (全1回)
23	ライフプランニング(終活)講座	現在の高齢化社会の実情を学び、自分自身が迎えるであろう医療・介護・相続について考えるきっかけづくりとする。	高齢化社会の現況や、医療・介護・相続の知識について学び、自らの終活について考える。	2月 (全1回)
24	季節の寄せ植え・冬	寄せ植え作りを通じて花に親しむ市民を育成する。	季節の花を使った寄せ植えを作成する。	2月 (全1回)
25	大里中学校特別支援学級ハートフルコンサート	特別支援学級生徒らによる音楽発表会を通じて特別支援学級と地域との交流を深め、支援の輪を広げることで、地域における社会的包摂の一助とする。	大里中学校特別支援生徒らによる音楽活動発表の機会としてのコンサート。	3月 (全1回)
26	共催事業 どんな外国人が住んでいるの?～身近に感じよう静岡市の多文化共生～	外国人住民と同じ地域で暮らし、より良い地域を共に創るために、多文化共生について学び、理解を深める。	異文化コミュニケーションで世界の価値観を理解し、違いを認める。多文化共生の理想と現実を学び、今後の行動計画をつくる。	12月 (全1回)
27	共催事業 子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	レンズを通してさまざまな場面で出会った笑顔を表現した作品を募集することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	11月 (全1回)
28	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	4月～3月 (全1回)
29	高齢者学級みのり大学大里学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4/22～3/11 (全18回)
30	共催事業 大里心の乙女塾～女性のための教養講座～	女性が現代的課題等について学び仲間をつくることにより、より一層社会に参画する。	女性のための学習の場と仲間づくりの機会提供。	5/12～3/10 (全11回)

(駿河生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	スイーツデコで母の日プレゼント!	男性の子育て参加を促し、男女共同参画社会の推進を図る。	子どもと男性保護者が、母の日プレゼントとして、スイーツデコのメモスタンドを作る。	5/8 (全1回)
2	共催事業 静岡市の観光・産業・経済	静岡市の観光・産業・経済について学び、市政に対する理解を深める。	最近のお茶事情と“日本一の茶どころ”に向けた取り組みを学ぶ。	10月 (全1回)
3	iPhone基礎講座	iPhoneの基礎講座を提供することで、市民のITリテラシーの向上を図る。	iPhoneの基本操作を学ぶ。	11月～12月 (全6回)
4	SDGsターゲット 共催事業 県大生とあたまとからだを鍛えよう	近隣の教育機関と協働することで、地域とのつながりを深めることを目的とする。また、学生の社会参画への一助とする。	静岡県立大学看護学部・老年看護学領域「発展看護実習Ⅰ・Ⅱ」を受けた学生による、実習発表、脳トレ体操を実施する。	8月 (全1回)
5	共催事業はじめての歯磨き	近隣の教育機関と協働することで、地域とのつながりを深めることを目的とする。また、学生の社会参画への一助とする。	静岡県立大学短期大学部歯科衛生学科の学生による、幼児とその保護者を対象とした歯みがき講座を実施する。	3月 (全1回)
6	共催事業 子どもサイエンス講座	子どもの自然科学への興味を喚起するとともに、サイエンスコミュニケーター支援の一助とする。	身近なものを使った実験を行う。考察をしながら、自然科学への理解を深める。	8月 (全1回)
7	共催事業 めざせ!セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
8	南アルプスユネスコパークを知ろう	身近な自然環境について知り、環境保護の重要性を改めて考える機会を提供する。	写真パネルやジオラマ等を用いて、南アルプスの雄大で貴重な自然や生物の紹介を行う。	10月 (全1回)
9	SDGsターゲット 共催事業 おとなも子どもも来・て・こでラジオ体操	ラジオ体操の正しい動きを習得することで、市民の健康増進を図る。	ラジオ体操指導士より動作の実演指導を受け、効果的に全身の筋肉を動かすラジオ体操を習得する。	4月～3月 (全12回)
10	SDGsターゲット 共催事業 食べて動いて温活キレイ女子に!	女性特有の体調不良解決のための運動等を実施し、市民の健康増進を図る。	女性の心身の健康を考える市民団体と協働し、冷え解消のためのエクササイズ、食生活アドバイスを行う。	9月～11月 (全3回)
11	SDGsターゲット いつでもどこでも！すこやか体操	定期的に行う運動の健康への効果を知り、毎日の生活に取り入れるきっかけづくりとする。	健康づくりに役立つ簡単なストレッチ、筋トレの方法を学ぶ。	4月～3月 (全12回)
12	自然と親しみながら防災力アップ	市民の防災意識を高める。	防災士が自然体験活動を通じて培った「生きる力」を紹介。防災に役立てる方法を学ぶ。	9月 (全1回)
13	SDGsターゲット ねんねちゃんのベビーママ体操	子育て中の母親の仲間作りを促し、育児不安の解消に寄与する。	ベビーマッサージ体験と、産後の母親のためのエクササイズを行う。また、子育てについての情報交換の場を提供する。	4月～3月 (全8回)
14	SDGsターゲット はじめてのオーガニック料理	食の面から健康について考える機会を提供し、市民の健康増進を図る。	オーガニック食品について知り、日々の食生活に取り入れる方法を学ぶ。R2育成事業成果事業。	4/24～6/26 (全3回)
15	共催事業 ママのためのマネープラン	子育て世代の生活に関わる“お金”について知る機会を提供し、より豊かな生活設計への一助とする。	子育て世代のライフプランに合わせた“お金”との付き合い方を学ぶ。	6月～7月 (全3回)
16	どんな歴史博物館ができるの?	歴史文化施設(仮称)についての講演を通じて郷土の歴史を紐解く機会を提供し、その理解と愛着を深めると共に、行政理解の一助とする。	静岡市に設置される歴史文化施設(仮称)について、担当学芸員による講義を行う。	2月 (全1回)
17	共催事業 来・て・こおはなしの森	地域で活躍する読み聞かせ団体との協働により、乳幼児への情操教育の機会を提供する。	地域で活躍する読み聞かせ団体によるおはなし会を実施する。	4月～3月 (全5回)
18	ファミリーコンサート	音楽に親しむ機会を提供することで、地域の文化振興を図る。	ピアノと弦楽器による演奏会。	10月 (全1回)
19	暮らしを楽しむ季節の手しごと	ものづくりを通して、自然環境について考える機会を提供する。	天然素材を用いて、はちみつ石鹸、蜜蝋キャンドル等をつくる。	4月～3月 (全12回)
20	共催事業 静岡大学公開講座 「愛おしさから読み解くくだもの多様性～園芸と民藝の融合～」	くだものの魅力を再発見し、地域への理解・愛着をより一層深める。	フルーツの様々な品種を知り、品種の商品選択・開発についての現状を学ぶ。	12月 (全1回)
21	体験型ドローン講座	産業・ホビー等多方面で新たな世界を切り拓きつつあるドローンについて、その魅力・操作技術法と同時に安全運航のための法制度等を学ぶ機会を提供する。	ドローンの魅力・安全運航のための基礎知識・操作技法等を学ぶ体験型講座。	4月 (全2回)
22	る・く・るのアウトリーチ事業	静岡科学館の特性を活かし、未就学児対象の科学の場を提供する。財団内での連携を深める。	身近な科学現象や生活にかかわる現象について、体験し、楽しみながら不思議を見つける。	6/11 (全1回)
23	共催事業 市との共催事業	市政に対する理解を深めるとともに、市政運営をより身近に感じてもらうことを目的とする。	市政状況に応じた事業。	随時
24	SDGsターゲット 子育てママのリフレッシュ体操	子育て世代の仲間づくりと育児不安の解消に寄与する。	ストレッチや軽運動を実施し、リフレッシュする機会を提供する。子育てについての情報交換の場を設ける。	4月～3月 (全8回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
25	共催事業 子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	レンズを通してさまざまな場面で出会った笑顔を表現した作品を募集することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	2月 (全1回)
26	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	3月 (全1回)
27	高齢者学級みのり大学小鹿学級	高齢者に新たな知識・情報を得る機会を提供するとともに、活動を通して仲間づくりを促し、より豊かな人生を送るための一助とする。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5月～3月 (全18回)
28	来・て・こ女性サロン	女性が静岡の魅力等について学び仲間をつくる場を提供し、より一層の社会参画を促す。	静岡茶を知る講座、静岡市美術館開催の展覧会鑑賞等を行う。	9月～10月 (全5回)

(美和生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	SDGsターゲット 子ども英会話①	多文化共生の社会を実現するため、外国語や海外の文化について学び、異文化への理解を深める機会を提供する。	外国語や海外の文化について学ぶ。	5月～7月 (全6回)
2	SDGsターゲット 子ども英会話②	多文化共生の社会を実現するため、外国語や海外の文化について学び、異文化への理解を深める機会を提供する。	外国語や海外の文化について学ぶ。	9月～11月 (全6回)
3	外国語初級講座	多文化共生の社会を実現する為に、外国語や海外の文化について学び、異文化への理解を深める機会を提供する。	外国語や海外の文化について学ぶ。	9月～11月 (全6回)
4	オリンピック・パラリンピック応援講座	オリンピック・パラリンピック競技や出場国について学ぶ機会を提供し、市民の興味関心を高める。	オリンピックに関する講座の実施。	5月 (全1回)
5	おもてなしの英会話	オリンピック・パラリンピック開催に伴い、海外の観光客に対応するため英語や外国のマナーを学習機会を提供する。	英会話及びマナーの学習会の実施。	5月～8月 (全6回)
6	共催事業 初級パソコン講座	パソコン講座を通じて、情報化社会への適応を促す。	初心者に向けたパソコン講座を実施する。	8月 (全2回)
7	SDGsターゲット 小学生向けプログラミング講座	プログラミングを通し、先進技術や科学技術に触れるとともに、論理的思考力や問題解決力を養う。	小学生向けのプログラミング講座を実施する。	8月 (全2回)
8	SDGsターゲット 小学生向け職業体験(染色体験)	職業体験を通して、子どもの職業に対するイメージを膨らめることで、職業選択の一助とする。	職業体験講座を実施する。	8月 (全2回)
9	SDGsターゲット 財団内連携AOI探検ツアー	社会科見学を通して、子どもの職業に対するイメージを膨らめることで、職業選択の一助とする。	社会科見学講座を実施する。	8月 (全1回)
10	SDGsターゲット 財団内連携めざせ! セミの抜け殻博士	自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を高める。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8月 (全1回)
11	共催事業 美和農業体験	農作業を通して、農業や農作物についての理解を深めるとともに、就農について考える機会を提供する。	農業体験講座を実施する。	6月～12月 (全7回)
12	環境について考えるモノづくり講座	身近な製品を通して、環境問題について考える機会を提供する。	身近なものを使ってもの作り講座を実施、作成物を通して環境について考える。	7月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
13	はじめてのスマートフォン	情報格差を解消するために、スマートフォンに関する講座を実施する。	スマートフォン講座を実施する。	12月 (全1回)
14	高齢者向け温活講座	高齢者の健康問題に関する講座を行い、課題解決を図る。	高齢者を対象とした健康講座を実施する。	9月～10月 (全3回)
15	共催事業防犯講演会	地域団体と連携し、防犯講演会を行うことを通して、防犯意識の向上を図る。	防犯講座を実施。	7月 (全1回)
16	安全対策講座	市民の生活を守るために、安全対策講座を行う。	安全対策講座を実施する。	9月 (全1回)
17	SDGsターゲット 共催事業 子どものためのものづくり講座	児童の健全な育成に寄与すると共に、世代間交流の場とし、地域の活性化を図る。	異世代間交流を目的としたものづくりの実施。	9月 (全1回)
18	SDGsターゲット 親子で体験!!リトミック	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間づくりと子育てに関する意見交換の機会を提供する。	親子を対象にリトミックの講座を実施する。	6月～7月 (全3回)
19	SDGsターゲット 子ども向けモノづくり講座	児童の健全な育成に寄与する。	子どもを対象とした工作講座を実施する。	12月 (全1回)
20	共催事業 魚のさばき方	魚のさばき方、盛り付け方の学習を通して、水産業や「しずまえ」についての理解を深める。	魚のさばき方・盛り付け方を学ぶ。	12月 (全2回)
21	SDGsターゲット こカレ公開講座	こどもカレッジの公開講座として実施し、こどもカレッジへの参加を促進する。	こどもカレッジ公開講座を実施する。	8月 (全1回)
22	共催事業 ライフプランセミナー	ライフプランの立て方や社会制度について学ぶ機会を提供する。	ライフプラン講座を実施する。	1月～2月 (全2回)
23	共催事業 成年後見人	高齢化社会を生き抜くために、社会制度を学び、老後について考える機会を提供する。	成年後見人制度について学ぶ。	3月 (全1回)
24	駿河漆器体験 ペンダント作り	伝統工芸である漆器づくりを通して、化学塗料と自然塗料の実際と森林破壊について考える機会を提供する。	伝統工芸品である駿河漆器(卵殻細工)作成体験を行う。	9月 (全3回)
25	歴史講座(美和歴史巡り)	歴史や文化について学び、郷土理解を深める。	歴史講座を実施する。	11月 (全1回)
26	ものづくりで日本の文化を深める(水引細工)	歴史や文化について学び、郷土理解を深める。	ものづくりを通して、文化について学ぶ。	5月 (全1回)
27	みのり大学公開講座	高齢者を対象にみのり大学の公開講座として社会教育活動を周知するとともにみのり大学への参加を促進する。	みのり大学の講座を一般に公開する講座の実施。	10月～12月 (全3回)
28	SDGsターゲット 子ども美術教室	作品制作を通して、子どもの創造力を養う。	小学生を対象とした美術教室を実施する。	8月 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
29	高齢者向け運動講座	健康に関する正しい知識を提供し、市民の健康づくりを推進する。	健康に関する運動の体験講座。	4月～5月 (全4回)
30	いちごを使ったデザート作り	地元の特産品であるいちごに関するを実施し、市民の郷土理解のきっかけとする。	いちごを使ったデザート作りを行う。	1月 (全1回)
31	地元のお茶を使った料理	地元の特産品であるお茶に関する講座を実施し、市民の郷土理解のきっかけとする。	お茶に関する料理講座を実施する。	4月 (全2回)
32	SDGsターゲット 親子料理講座	料理を通じて、食育に関する意識を高めると共に子育て世代の交流を図る。	親子向けの料理講座を実施する。	10月 (全1回)
33	座学講座	講座を通して、食への興味関心を高める機会を提供する。	食に関する講座を実施する。	11月 (全2回)
34	共催事業 団体との連携事業	団体との連携を図り、関係を深める。	団体との連携講座を実施する。	11月～2月 (全1回)
35	SDGsターゲット 共催事業 美和学区 合同美術展	地域団体と連携して、子どもと地域住民の交流を図る。	地域小学生による作品展示。	1月 (全1回)
36	財団内連携事業子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	レンズを通してさまざまな場面で出会った笑顔を表現した作品を募集することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	2月 (全1回)
37	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報誌を発行する。	通年
38	高齢者学級みのり大学美和学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
39	アカデ美和子育てクラブ	子の保護者が家庭教育に必要な現代的課題等を学び、仲間をつくることで子の健やかな成長を促し、豊かな人間性を育む。	子の保護者を対象に学習と仲間づくりを行う。	10月～12月 (全5回)

(南部勤労者福祉センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	パソコン講座	勤労者等のパソコン技術の向上を図る。	初級者や中級者を対象に、パソコンの基礎やオフィスソフトの使用方法についての講座を行う。	通年 (全232回)
2	SDGsターゲット フィットネス講座	勤労者等の健康増進、体力向上及び余暇の充実を図る。	初級者や中級者を対象に、エアロビクス、ヨガ等のエクササイズ講座を行う。	通年 (全400回)
3	SDGsターゲット トレーニング指導事業	トレーニング方法等の指導を通じて、勤労者等の効果的な健康づくりを推進する。	トレーニング機器の使用法の教授をはじめとした効果的なトレーニング方法について指導する。	通年 (全153回)
4	共催事業 初心者対象パソコン相談室	市民活動団体との連携により、勤労者等のパソコン技術の向上を図る。	初心者を対象にパソコン操作の質問や疑問にアドバイスを行う。	通年 (全24回)
5	木のツール作り	ものづくりの体験を通じて、勤労者等の余暇活動の充実を図る。	端材を活用した木のツール作りを行う。	6/26 (全1回)



No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
6	SDGsターゲット 野菜料理講座	食にまつわる体験活動を通じて、勤労者等の健康づくりを推進する。	旬の野菜を用いた料理体験講座。	11/27 (全1回)
7	広報事業	地域住民に施設や事業の情報を提供する。	施設や事業の紹介を行う広報紙を発行する。	3月 (全1回)

(小鹿老人福祉センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	初心者教室(前期)はじめてのワード	現代的課題(情報リテラシー)に対応し、高齢者の生活の充実や生きがいづくりに役立てる。	ワードの基本、文章入力、イラスト挿入等を学び、暑中見舞いはがきを作成する。	4/5～6/28 (全12回)
2	初心者教室(前期)はじめてのウクレレ	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	ウクレレの基本を学ぶ。	4/1～9/16 (全12回)
3	初心者教室(前期)そろばんで脳トレ	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	そろばんで脳を活性化し老化防止を図る。	4/13～9/28 (全12回)
4	初心者教室(前期)かぎ針で編む夏ベスト	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	編物の基本を学び、季節に沿った作品を作る。	4/21～6/16 (全5回)
5	初心者教室(前期)マンカラ	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	マンカラの基本を学び、ゲームを楽しむ。	4/19～6/21 (全5回)
6	初心者教室(後期)実用パソコン	現代的課題(情報リテラシー)に対応し、高齢者の生活の充実や生きがいづくりに役立てる。	ワードの基本、文章入力、イラスト挿入等を学び、年賀状を作成する。	10月～12月 (全12回)
7	初心者教室(後期)はじめてのオカリナ	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	オカリナの基本を学ぶ。	10/7～3/17 (全12回)
8	SDGsターゲット 初心者教室(後期)すこやか体操	高齢者の健康意識の向上や自主的な健康づくりを促進する。	筋トレやストレッチなどの軽運動を行う。	10/14～3/24 (全12回)
9	初心者教室(後期)歌と運動で健康づくり	高齢者の健康意識の向上や自主的な健康づくりを促進する。	ジョイサウンドの音楽療養コンテンツ「健康王国」を使用し音楽レクリエーションを行う。	10月～12月 (全5回)
10	初心者教室(後期)静岡の方言文化	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	静岡の方言について学び、地域理解を深める。	10/6～12/1 (全5回)
11	SDGsターゲット 元気ハツラツ!健康講座(前期)健康体操	高齢者の健康意識の向上や自主的な健康づくりを促進する。	音楽、マット、イス等を使ったエクササイズを行う。	5/11～8/24 (全8回)
12	SDGsターゲット 元気ハツラツ!健康講座(前期)3B体操	高齢者の健康意識の向上や自主的な健康づくりを促進する。	ボール、ベル、ベルト等を用具を使い、音楽に合わせた運動を行う。	5/6～8/19 (全8回)
13	SDGsターゲット 元気ハツラツ!健康講座(前期)ヨガ	高齢者の健康意識の向上や自主的な健康づくりを促進する。	ヨガの基本を学ぶ。	5/10～8/23 (全8回)
14	SDGsターゲット 元気ハツラツ!健康講座(後期)健康体操	高齢者の健康意識の向上や自主的な健康づくりを促進する。	音楽、マット、イス等を使ったエクササイズを行う。	11/9～3/8 (全8回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
15	SDGsターゲット 元気ハツラツ!健康講座(後期)3Bフレッシュ体操	高齢者の健康意識の向上や自主的な健康づくりを促進する。	ボール、ベル、バルター等の用具を使い、音楽に合わせた運動を行う。	11/4～2/17 (全8回)
16	SDGsターゲット 元気ハツラツ!健康講座(後期)ZUMBAGOLD	高齢者の健康意識の向上や自主的な健康づくりを促進する。	シニア向けのズンバを行う。	11/5～2/18 (全8回)
17	iPhone基礎講座6月	現代的課題(情報リテラシー)に対応し、高齢者の生活の充実や生きがいづくりに役立てる。	iPhoneの基本操作を学ぶ。	6/10～7/15 (全6回)
18	iPhone基礎講座8月	現代的課題(情報リテラシー)に対応し、高齢者の生活の充実や生きがいづくりに役立てる。	iPhoneの基本操作を学ぶ。	8/18～9/22 (全6回)
19	共催事業パソコンでハガキ作成、写真加工	現代的課題(情報リテラシー)に対応し、高齢者の生活の充実や生きがいづくりに役立てる。	ワードの基本、文章入力、イラスト挿入を学び、はがきを作成する。	8月～9月 (全5回)
20	共催事業パソコンで回覧板、連絡網作成	現代的課題(情報リテラシー)に対応し、高齢者の生活の充実や生きがいづくりに役立てる。	ワードやエクセルの基本を学び、回覧板や連絡網を作成する。	1月～2月 (全5回)
21	癒しのフラワーアレンジメント	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	スワッグやハーバリウムなど、花を素材にした作品を作る。	9月～10月 (全5回)
22	踊る!感じる!コンテンポラリーダンス	学習機会を提供し、高齢者の生きがいづくりや仲間づくりを支援する。	テーマに合わせた動きや自由に創作したダンスを楽しむ。	1月～2月 (全5回)
23	広報事業	情報提供及び広報を行う。	広報紙「小鹿だより」の毎月発行及びホームページへの掲載を行う。	通年 (全12回)
24	SDGsターゲット 共催事業 健康生活介護相談	福祉医療の専門家による相談窓口を設けて情報提供を行い、高齢者の生活の充実を図る。	月2回、健康、生活、介護等に関する相談を受け付ける。	通年 (全24回)

### 3 市民の自発的な文化活動促進事業

(事務局)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	文化振興事業費助成事業	市民の文化活動の推進・活性化を図る。	公共性のある文化振興事業を実施する個人または団体に対し、助成金を交付する。	通年
2	静岡市民文芸	市民の文芸活動の場として機能することで、日々の文芸活動の充実を図る一助とする。	市民の文芸振興を図るための市民からの投稿による文芸コンクールと文芸誌の発行。	通年
3	静岡市民芸能発表会	市民が日頃行っている芸能活動発表の場として機能することで、日々の芸能活動の充実を図る一助とする。	市民の芸能活動の発表機会を提供するための日舞・ダンス等芸能活動の発表会。	12月 (全2回)

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	まちは劇場推進事業 ラウドヒル計画 演劇WS(発表公演)	あらゆる人々が文化芸術活動に参加できる環境の整備を念頭に、障がい者を含めた市民の舞台表現のスキルアップ等、資質の育成を図るプログラムを実施し、合わせてその成果を広く紹介するための公演を開催する。	発表公演の開催を目標とする、演劇力向上ワークショップ。静岡市まちは劇場推進課から受託予定。	4月～3月

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	る・く・るナビゲーター支援事業	当館事業・運営への市民参加を促すための手立てとしてボランティアを募り、科学普及の場で多彩な活動を展開できるよう支援する。	①展示物支援 ②「わくわく科学工作」支援 ③科学イベント支援 ④参加希望者への説明会 ⑤登録者への研修会。	随時
2	る・く・るナビゲーター関連事業 おもしろ科学フェスティバル	科学館ボランティア有志が自ら事業の企画・運営を体験する機会を設け、ノウハウの体得による活動分野・機会の拡充を促す。	科学館ボランティアが主体的に企画・運営にあたる科学イベント。来場者に対して多様な科学実験や工作の体験を提供する。	3/21 (全1回)
3	科学コミュニケーター育成講座関連事業 夏のサイエンス屋台村	科学コミュニケーター育成講座を終えた受講生OBが主体となって企画し、活動する機会を設け、学んだことを市民に還元する。	科学コミュニケーター育成講座を終えた受講生OBによる実験や工作、観察など体験ワークショップをブース形式で市民に提供する。	8/9 (全1回)
4	サイエンスフェスティバルinる・く・る実行委員会・高校生運営委員会	大中小の現職教員と連携し、本事業を運営する。また次世代を担う中・高校生の科学コミュニケーション能力の向上を図る。	実行委員会、高校生運営委員会を開き、サイエンスフェスティバルの安全で効果的な運営について協議する。	4/17～10/30 (全5回)
5	カガクを究める!	地元企業・研究機関・学校と連携し、研究や技術を究める姿を紹介すると共に、ワークショップ等を通して、研究成果や科学技術への興味関心を高める。	企業や研究機関、学校の専門家を講師に迎え、ワークショップを通して地元産業や科学技術を市民へ紹介する。	4/11～3/26 (全6回)

(静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	学生ボランティアの育成	美術館の教育普及活動に興味のある大学および専門学校等に在学する者などに対し、美術館での活動の機会を提供する。	しずびオープンアトリエの参加者に対し、制作補助が可能な学生ボランティアを育成すべく、アトリエ事業開催前に、制作指導マニュアルを作成、研修を実施する。オープンアトリエ事業をボランティアを活用して運営する。	8月～3月 (全2回)

## (葵生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	こどもの笑顔写真コンテスト	こどもの笑顔の写真コンテストを実施することにより、少子高齢化について考える。	こどもの笑顔の写真コンテスト。	6/1～7/31 (全1回)
2	アイセルわいわい祭り	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と、交流機会の提供。	2月 (全1回)
3	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	4月～3月 (全1回)

## (西部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	西部センターまつり	地域における市民の交流機会の提供、地域団体、利用団体の活動支援、活動発表の場の提供。	利用団体等による舞台発表会、作品展示、体験ブース、売店、ダンスパーティーの実施。	8月 (全1回)
2	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年

## (東部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	駿河組紐	静岡発祥の新しい工芸に親しみ、理解を深める機会を提供する。	駿河組紐でストラップを作成する。	9月 (全1回)
2	団体との連携事業	団体との連携をはかり、市民に学習の機会を提供する。	団体との連携事業。	通年
3	生涯学習団体との協働企画講座公募事業	市民の自発的な学習活動の発表や生涯学習活動の支援を行う。	令和4年度に実施する生涯学習団体との協働企画の募集を行う。	5月～8月 (全1回)
4	共催事業 東部ふれあいまつり	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習の成果の発表と交流機会の提供。	11月 (全1回)
5	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年

## (北部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 ほくぶ文化祭・健康まつり	施設利用者の活動成果発表の場と、地場製品の紹介をすることにより、地域の交流の機会を提供する。	利用団体等と協働し、体験教室、作品展示、地場製品紹介、学習発表会、ダンスパーティーを実施する。	7月 (全1回)
2	展示事業	地域住民や利用団体に対し展示発表の機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	4月～3月 (全1回)

## (蕨科生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 文化祭	蕨科生涯学習センター利用者団体の生涯学習活動の発信と成果発表を行い、地域の文化振興に寄与する。	生涯学習団体のステージ発表、展示、体験会等を実施する。また、蕨科図書館と蕨科保健福祉センターによるイベントを実施する。	10月 (全1回)
2	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年

## (西奈生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	はじめての中国語	中国出身の講師から中国語を学ぶ機会を提供し、教養を深める。	中国語の学習を行う。	1月～2月 (全5回)
2	共催事業 にしな文化祭	地域の中核施設として、地域における市民の交流機会を設ける。	利用団体によるカラオケ、ステージ発表、作品展示、各種体験教室等を実施する。	11月 (全1回)
3	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	4月～3月 (全1回)
4	共催事業 子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	子どもの笑顔の写真コンテストを実施することにより、少子高齢化について考える。	子どもの笑顔写真コンテスト入賞作品の巡回展を実施する。	1月 (全1回)

## (南部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	なんぶフェスタ	施設広報、利用団体の学習成果を発表する機会を提供。	学習成果の発表と、交流機会の提供。	10月 (全1回)
2	展示事業	センター利用団体の生涯学習活動支援、学習成果を発表する機会の提供。	センター利用団体の作品展示。	通年

## (長田生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 おさだ生涯学習センターまつり	地域における市民の交流機会、日頃の学習成果の発表の場の提供をする。	学習成果の発表と交流機会の提供。	7月 (全1回)
2	共催事業 長田音楽祭	地域における市民の交流機会、日頃の学習成果の発表の場の提供をする。	学習成果の発表と交流機会の提供。	2月 (全1回)
3	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	4月～3月 (全1回)
4	共催事業 子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	レンズを通してさまざまな場面で出会った笑顔を表現した作品を募集することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	11月 (全1回)

## (大里生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 おおごとフェスティバル	生涯学習センター利用者・大里中学校生徒等に活動成果発表の機会を提供すると共に、大里保健福祉センターによる健康まつり・大里中学校PTAによるバザー等との連動を図ることで、各施設の利用者・中学生・地域住民の相互交流の場を創出する。	生涯学習センター利用団体・大里中学校生徒等による舞台発表・作品展示・活動体験・ワークショップの開催等を行う。	10月 (全1回)
2	展示事業	展示を通じて学習機会を提供する。	展示ロビーを使用した利用団体等による展示会。	4月～3月 (全1回)

## (駿河生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 来・て・こ祭	市民団体の交流機会、日頃の学習成果発表の場の提供し、地域活性化を図る。	市民団体と連携・協働し、一日体験教室、活動発表会、展示、模擬店等を実施する。	12/11 (全1回)

## (美和生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 美和ふれあいのつどい	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と、市民の交流機会の提供。	11月 (全1回)
2	共催事業 アカデ美和まつり	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と、市民の交流機会の提供。	11月 (全1回)
3	SDGsターゲット アカデ美和こどもの祭典	子どもの豊かな感受性を育み、施設の活性化と地域づくりを図る。	子ども向けに様々な体験イベントの実施。	2月 (全1回)
4	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年

## (南部勤労者福祉センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	SDGsターゲット 共催事業 来・て・こ祭	勤労者等の健康意識の向上、地域交流を図ると共にセンター広報を行う。	地域団体、教育機関との協働による体験会、相談会を中心とした健康づくり体験会を行う。	12/11 (全1回)

## (小鹿老人福祉センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 来・て・こ祭	利用団体の活動成果発表の場を設け、高齢者の生きがいづくり促進とセンターの活性化を図る。	小鹿老人福祉センターを広く一般に開放し、演芸発表や展示等を行う。	12/11 (全1回)
2	展示事業	高齢者の生涯学習活動を支援する。	小鹿老人福祉センター内を利用者の活動成果発表の場として提供する。	通年

## 4 支援育成事業

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	狂言プレセミナー	芸術文化鑑賞事業に関連した講座等を開講し、鑑賞に向けた作品理解と伝統文化への興味関心の向上を促す。	狂言公演の開催に関連し、狂言にまつわる伝統やその魅力等に関する知識を紹介する初心者向けの講座。	12月～3月 (全1回)
2	静岡フィルハーモニー管弦楽団楽団員による室内楽演奏会(仮)	芸術文化鑑賞事業に関連し、ホール公演に留まらない多彩な音楽鑑賞の機会を提供して、音楽文化への興味関心の向上を促す。	静岡フィルハーモニー管弦楽団との共催により、小規模編成の室内楽コンサートを開催する。アウトリーチ公演を予定。	9月～11月 (全1回)

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	第25回「静岡の名手たち」オーディション合格者によるコンサート	発表の機会の提供による地域の音楽家の支援。	オーディションによって選ばれた地域の音楽家を紹介。	9/11 (全1回)
2	静岡・室内楽フェスティバル2021 第11回 アマチュア・アンサンブルの日♪	地域のアマチュア演奏家への発表の機会の提供(特色ある事業の実施)。	静岡のアマチュア・アンサンブルを公募し、無審査(抽選)で24組が出演。6～8時間にもおよぶコンサート。	11/3 (全1回)
3	第25回「静岡の名手たち」オーディション	地域の新しい人材の発掘。	静岡の音楽家たちにとって登竜門的な存在のオーディション。	5/3～5/5 (全3回)
4	「静岡の名手たち」によるコンサート	「静岡の名手たち」合格者を支援・育成しながらクラシック音楽の鑑賞の機会を提供。	「静岡の名手たち」合格者が静岡音楽館AOI以外のコンサートに出演。	12月 (全1回)
5	第16期 ピアニストのためのアンサンブル講座	プロフェッショナルな芸術家の育成と地域の音楽家への啓発(特色ある事業の実施)。	全国から受講生を募集し、「アンサンブルができるピアニスト」を養成する。	8/18～2/23 (全10回)
6	第47回 静岡リコーダー・アンサンブル・コンテスト	発表の機会の提供、および、市民と一体となった文化事業の推進。	静岡リコーダー教育研究会との共催。金賞受賞者は全日本リコーダー・コンテスト(全国大会)に推薦される。	1/30 (全1回)
7	Facebook「静岡の名手たち」	地域の文化活動を担う個人、団体に係る情報提供及び交流事業。	「静岡の名手たち」合格者の活動状況を情報発信する。	通年
8	サークル“この1曲”をとことん語る	地域の文化活動を担う個人、団体に係る情報提供及び交流事業。	クラシック愛好者がともに学び、愉しむサーア来るを設立し支援する。	通年 (全12回)
9	静岡県立美術館連携事業「静岡の名手たち」ロダン賞コンサート	「静岡の名手たち」合格者を支援・育成しながらクラシック音楽の鑑賞の機会を提供。	「静岡の名手たち」合格者が静岡音楽館AOI以外のコンサートに出演。静岡県立美術館で開催。	11月 (全1回)
10	企画募集事業(審査)(2022年度公演実施分)	地域の音楽家の支援。	募集・審査において採択された事業を次年度実施する。	4月 (全1回)

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	科学コミュニケーター育成講座	最先端の情報を含む科学・技術を適切に伝える人材を育成する。科学を伝えるためのイベントの企画や発表をするスキルを養う。	科学コミュニケーターに必要なスキルの習得を目指す育成講座。プレゼンテーションや科学者との事業企画など実践的な内容を行う。	10/24～11/28 (全3回)
2	理数大好き教室	理科の自由研究を進めることで児童・生徒の探究的・問題解決的な能力を育てる。また、論文作成の過程で言語活動の充実をはかる。	身近な自然現象などに疑問や問題意識を持つ児童・生徒を対象に、科学領域における主体的で探究的な学びをサポートする講座。	5/29～2/27 (全10回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
3	科学館・博物館職員向けグローバル研修交流会	全国の科学館・博物館の職員を募集し、当館をはじめとする多くの館で抱える課題をテーマとし、課題解決への糸口を掴む場とする。	科学館が遊び場ではなく、学ぶ場にするために科学的思考を育むためのプログラムづくりを考えるグループワークを実施する。	9/29～9/30 (全2回)
4	博物館実習	学芸員資格取得を希望する大学生に対して、博物館系の職業についての理解を図り、必要な知識や技能の習得ための場を提供する。	科学館の運営や事業の企画等について、講話や体験の場を提供する。実習の一環としてワークショップを企画、準備し、実施する。	8/6～8/17 (全10回)
5	静岡県高等学校生徒理科研究発表会県大会	高校生の科学研究に対する意識の向上を図るとともに、人材と研究成果の交流の場を設けて理数系の優れた人材育成を支援する。	県内の自然科学系部活動を行っている高校生による研究結果の口頭発表及びパネル発表。上位大会に向けた審査を行う。	11/14 (全1回)
6	静岡県中学生創造ものづくり教育フェア	県内の中学生が、技術・家庭科で学習した技術や成果を競う場を設け、生徒同士の交流と、ものづくりへの意識を高める。	ロボットコンテスト部門の県大会を実施する。競技の様子は一般来館者にも公開する。	11/13 (全1回)
7	職場体験学習	静岡市教育委員会が取りまとめた公立中学生や私立中学生などに、科学館の仕事を体験させ、各学校の「職場体験学習」を支援する。	科学館運営の理念についての講話や展示物支援、事業補助業務など科学館職員の仕事体験活動の実施。	随時
8	社会体験等研修	幼稚園、小学校、中学校・高等学校の教員等に対して、科学館の業務を体験研修する機会を提供し、教員または社会人としての資質向上を図る。	科学館の運営や事業の企画等について講話や実際の事業運営の体験。	随時

(静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	博物館実習	博物館相当施設として、博物館法施行規則第1条により、学芸員資格取得を目指す大学生に対して、博物館実習を実施する。学芸員の養成と文化施設への理解促進に努める。	博物館実習生を受け入れ、見学、座学、実地・取り扱い研修など5日間のカリキュラムを行う。美術作品の保存、展示公開、普及について文化財保護、文化振興に資する内容となっている。	8月 (全5回)

(葵生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	大学生講座企画塾	学生と共に講座企画を行うことで、課題解決、企画立案能力等を養い、今後の未来を担う人材育成の一助とする。	現役の大学生を集め、講座の企画を行う。	8月～12月 (全8回)
2	学習支援 夏	小学生の自主的に学ぼうとする意識を養う場の提供。また、学習支援員として教員を目指す若い人材等の社会参加を推進する。	小学生を対象に、宿題など自主学習のための場所を提供する。また学習支援員を配置しサポートを行う。	8月 (全1回)
3	学習支援 冬	小学生の自主的に学ぼうとする意識を養う場の提供。また、学習支援員として教員を目指す若い人材等の社会参加を推進する。	小学生を対象に、宿題など自主学習のための場所を提供する。また学習支援員を配置しサポートを行う。	12月 (全1回)
4	人材養成講座学習支援指導者育成事業	地域で学習支援活動に意欲的に活動する人材育成を行い、自らが課題解決に取り組む中核となるほか、世代間交流や仲間づくりによる更なる地域人材の発掘・育成につなげる。	学習支援活動を行う人材の育成講座。	10月～2月 (全6回)

(西部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 春の親子お料理ごっこ	親子で料理を行い食の大切さを学ぶ。地域の子育て支援人材育成の一助とする。	親子を対象とした料理講座。	4月～6月 (全3回)
2	共催事業 夏の親子お料理ごっこ	親子で料理を行い食の大切さを学ぶ。地域の子育て支援人材育成の一助とする。	親子を対象とした料理講座。	7月～9月 (全3回)



No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
3	共催事業 秋の親子お料理ごっこ	親子で料理を行い食の大切さを学ぶ。地域の子育て支援人材育成の一助とする。	親子を対象とした料理講座。	10月～12月 (全3回)
4	共催事業 冬の親子お料理ごっこ	親子で料理を行い食の大切さを学ぶ。地域の子育て支援人材育成の一助とする。	親子を対象とした料理講座。	1月～3月 (全3回)
5	共催事業 静岡オレンジカフェ「いいとこカフェ・ふらっと」	認知症カフェを通じて認知症の人とその家族が気軽に立ち寄り、地域の人たちとのつながりを作るきっかけを提供する。	認知症の当事者、家族、地域住民、介護や医療の専門職などさまざまな方が集い、皆で認知症に向き合う。	4月～3月 (全12回)
6	はじめての花壇づくり講座～ボランティア育成～	ガーデニングを通じ自然との共生意識への関心と理解を深める。花や緑に囲まれた自然環境を整備し、誰もが気軽に集う居場所づくりに参画する市民ボランティアを育成する。	花の手入れや土作り等のガーデニングの基礎を学び、センター花壇の整備を行う。	4月～5月 (全3回)
7	共催事業 パソコンボランティアになろう	パソコンを使った相互学習により、地域交流・社会参加を推進する「西部パソコンサロンへようこそ」で市民にパソコンを指導する支援者を養成する。	「西部パソコンサロンへようこそ」におけるボランティアになるための心構えや注意点の講義、及びボランティア実践。	5月～6月 (全2回)
8	人材養成講座 共催事業 地域支えあい隊プロジェクト	生涯学習センターを通じて社会的孤立を防ぎ高齢者が集う活動等を活発化するなど、地域で支え合える活動を進める人材を養成する。	次期リーダーやボランティアを養成し、支え合いのできるサークル活動の活発化を促す。	10月～12月 (全3回)
9	はじめての花壇づくり講座	ガーデニングを通じ自然との共生についての関心と理解を深め、誰もが気軽に集う居場所づくりに参画する市民ボランティアを育成する。	花の手入れや土作り等のガーデニングの基礎を学び、センター花壇の整備を行う。	1月～3月 (全3回)
10	共催事業 生涯学習団体との共催事業①	当施設を利用する団体と共催で体験講座を実施し、地域における生涯学習活動の普及を図る。	当施設を利用する団体と共催で体験講座を実施する。	10月～11月 (全1回)
11	共催事業 生涯学習団体との共催事業②	当施設を利用する団体と共催で体験講座を実施し、地域における生涯学習活動の普及を図る。	当施設を利用する団体と共催で体験講座を実施する。	11月～12月 (全1回)
12	生涯学習団体との協働企画講座公募事業	市民の自発的な学習活動の発表や生涯学習活動の支援を行う。	令和4年度に実施する生涯学習団体との協働企画の募集を行う。	9月～10月 (全1回)

(東部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	防災女子のすすめ(前期)	災害時に備え、対応できる人材を育成する。	災害時に自分や周りの人を守るために必要なスキルを学ぶ。	9月 (全2回)
2	共催事業 フォークなひととき	音楽に触れる機会を増やし、市民主体の音楽文化振興の一助とする。	東部生涯学習センターで活動している利用団体と共催し、フォークソングコンサートを企画・実施する。	7月～2月 (全2回)
3	人材養成講座 防災女子のすすめ(後期)	災害時に備え、対応できる人材を育成する。	災害時に自分や周りの人を守るために必要なスキルを学ぶ。	12月 (全3回)
4	東部生涯学習センター利用者団体連絡会	利用者団体連絡会会則に基づき、団体間の相互交流とセンター事業について協力、援助及び意思決定を求める合議体として実施する。	東部生涯学習センター利用者団体連絡会参加団体の開催する役員会及び総会の実施。	通年 (全6回)

## (北部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	サークル設立支援① 語学講座	サークル設立を意図して、当センターで活動実績の少ない分野である語学講座を実施する。	語学講座を実施する。	5月 (全5回)
2	SDGsターゲット 地域まちづくり事業「輪くぐり」	近隣学校と協働し児童生徒に「輪くぐり」を体験してもらうことにより、地域の文化・歴史の継承、地域人材の育成を行う。	センター近隣地域行事である「輪くぐり」の運営協力と体験。	6月 (全3回)
3	共催事業 サークル設立支援② 料理講座	サークル設立を意図して、当センターで活動実績の少ない分野として料理講座を実施する。	料理講座を実施し、新規サークル設立を目指す。	12月 (全3回)
4	サークル設立支援③ 健康体操講座	サークル設立を意図して、健康体操の講座を実施する。	健康体操講座を実施し、新規サークルを設立を目指す。	1月 (全5回)
5	SDGsターゲット 中学生による読み聞かせ体験講座	中学生が読み聞かせの技術を学び、学んだ成果を別事業で披露することで、読み聞かせの楽しさや魅力を地域に還元する機会とする。	読み聞かせの技術について学び、学んだ技術を披露する。	7月～10月 (全5回)
6	SDGsターゲット みんな集まれ!ボードゲーム	ボードゲームのルールを習得し、家庭や地域の子どもたちと共に遊び、学ぶための知識を養う。	高齢者が近隣の児童にボードゲームを指導するための知識を学ぶ。	9月～10月 (全3回)
7	SDGsターゲット 第4回 ほくぶおはなしフェスタ	親子の触れ合いの場の創出に寄与する。また、市民団体の活動の活性化と技術の向上の機会とする。	複数の読み聞かせ団体と、人形劇団による絵本の読み聞かせや手遊び、人形劇等。	10月 (全1回)
8	SDGsターゲット クイズラリー	近隣の小学生を対象に地域クイズラリーを実施することで、若年層が気軽にセンターを訪れる機会を創出する。	“まちの秘密マップ”を配布し、地域フィールドワークを通してクイズを解く。	11月 (全3回)

## (蘆科生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	SDGsターゲット 郷土玩具おかんじゃけでお正月飾りを作ろう	地元に伝わる郷土玩具作成を通して地域の文化を学び、伝統の伝承と人材育成を図る。	蘆科地域の郷土玩具「おかんじゃけ」のお正月飾りを作る。また、サポーター養成の場とする。	12月 (全2回)
2	SDGsターゲット 郷土玩具おかんじゃけ関連事業 新たなモチーフを創ろう	地元に伝わる郷土玩具を周知し地域の文化を学び、伝統の伝承と人材育成を図る。	郷土玩具「おかんじゃけ」を周知すると共に、「おかんじゃけ」制作技術を活用した新たな作品を制作する。	10月 (全2回)
3	SDGsターゲット郷土玩具おかんじゃけ関連事業 サポーター養成	地元に伝わる郷土玩具作成を通して地域の文化を学び、伝統の伝承と人材育成を図る。	蘆科地域の郷土玩具「おかんじゃけ」事業の企画運営を行う。	4月～3月 (全4回)
4	SDGsターゲット 郷土玩具おかんじゃけ関連事業 竹筆で書き初め	地元に伝わる郷土玩具作成を通して地域の文化を学び、伝統の伝承と人材育成を図る。	「おかんじゃけ」の周知と共に、「おかんじゃけ」制作技術を活用した竹筆作りと書初めを行う。またサポーター養成の場とする。	1月 (全2回)
5	SDGsターゲット 郷土玩具おかんじゃけ関連事業 伝承!発信!おかんじゃけ	地元に伝わる郷土玩具の作製をとおして地域の歴史や伝承を学ぶことで、後世へ郷土資源を伝承していく人材の育成を目指す。	蘆科の郷土玩具「おかんじゃけ」を後世に伝えるために、おかんじゃけの歴史や作り方を学ぶ。	7月 (全2回)
6	SDGsターゲット 人材養成講座 わたしのまちの防災講座	地域団体と協力し、地域課題の把握とその課題を解決するための人材発掘と育成を目指す。	地域団体から挙げられた課題を解決するため、防災に関する講座を行う。	10月～11月 (全3回)
7	共催事業 地域交流会「エスパルスがやってくる」	地域団体と協働で事業を行い、服織地区の健全育成や人材育成に繋げる。	清水エスパルスOBによる講演と交流会。	7月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
8	共催事業 地域防災講座	服織地区社会福祉推進協議会と共催し、地域の防災について福祉の視点から理解を深める。	地域防災に関連した講演会を行う。	11月 (全1回)

(西奈生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	着物でワンピースを作ろう	古い着物をリメイクして再利用することを通じてごみゼロへの意識や環境汚染への理解を深めます。	着なくなった古い着物をリメイクしてワンピースを製作する。	7月 (全4回)
2	そば打ち体験と美味しいわさび漬け作り	男性を対象に料理を学ぶ機会を提供し、男女参画への意識及び食に対する関心の向上を図る。	そば打ち体験等を通じて料理の基礎を学ぶ。	12月 (全2回)
3	SDGsターゲット にしな歴史マップ作り	地域の歴史や文化等について調査の活動等を行う機会を提供することで、調査で得た知識を伝承する担い手を育成する。	地域を巡るフィールドワークを通して、西奈地域の歴史や文化についての知識を身につける。	9月～11月 (全5回)
4	SDGsターゲット 人材養成講座にしな歴史人プロジェクト～郷倉を紹介する冊子を作ろう～	地域の歴史や文化に関する知識を身に付け、その伝承環境整備の中核となる人材を養成する。	西奈地域の文化財の認知度をあげるために冊子を作成する。	10月～12月 (全3回)
5	共催事業 生涯学習団体との共催事業	当施設を利用する団体と共催で体験講座を実施し、地域における生涯学習活動の普及を図る。	当施設を利用する団体と共催で体験講座を実施する。	6月～7月 (全4回)
6	共催事業 人材養成常葉大学人材養成講座	学生が企画した講座の支援を通し、地域における生涯学習活動の推進に貢献できる人材を育成する。	常葉大学の学生と協働で講座を企画し、実現に向けた助言を行う。	4月～12月 (全8回)
7	SDGsターゲット 共催事業 地域の古文書に関する研究成果発表会	地域住民主体の研究活動を支援し、郷土史の調査及び発信を通じて、地域における歴史文化の振興と保全を図る。	地元住民が地域に残された古文書を調査研究した成果を発表する。	2月 (全1回)

(南部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	SDGsターゲット なんぶ花いっぱいプロジェクト	花と緑を愛し、地域の花壇づくりに貢献できる人材を育成する。	園芸、花壇の作り方、育て方の基本を学び、実践する。	4/21～3/9 (全12回)
2	共催事業 南部郷土史大学だよりだより委員会	郷土の歴史と、センターでの活動団体について地域に発信する。	郷土史大学だよりの発行。	4月～3月 (全12回)
3	共催事業 はじめての太極扇	太極拳を通して、健康づくりや仲間づくりを行うとともに、自主的な生涯学習活動の推進、利用団体の活動の活性化を目指す。	利用団体が指導、進行を行う扇を使った太極拳の入門講座。	7月 (全3回)
4	共催事業 利用団体との協働事業(令和2年度採択分)	利用団体の活動への支援や助言を行う。	令和2年度協働事業に応募いただいた中から採択された内容について利用団体と共催で実施する。	7月 (全2回)
5	共催事業 ママの働き方応援隊と一緒に防災食作り	防災活動を通じて母親同士の交流の機会を提供する。また、団体の活動を支援する。	親子向け防災ワークショップを通した、母親同士の交流。	9月 (全1回)
6	共催事業 団体との連携事業	団体との連携事業。	令和3年度に実施する外部との共催事業。	9月 (全1回)
7	共催事業 静岡の郷土史	郷土に対する愛着心を育むとともに、共催事業を行うことで団体の育成を図る。	日常生活の中で見慣れた景観の中に残る政治史や戦争史を中心に、地域から地域史を考える。	10月 (全3回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
8	SDGsターゲット 地域の花壇づくり情報交換会	地域の花壇整備に携わるグループ同士で交流や情報交換を図り、各地域で活躍する人材を育成する。	地域の花壇整備に携わるグループ同士で活動発表や情報交換会を実施する。	10月 (全1回)
9	静岡大学教育学部生参加講座	大学生に生涯学習活動の場への参加機会を提供する。	学生が講師となり、美術教育材料を使用した講座を行う。	12月 (全2回)

(長田生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 丸子川クリーン活動	連合自治会、町内会と連携し、地域とのつながりを強化する。環境美化と地域コミュニティの醸成を図る。	丸子川沿い土手約7kmの清掃と草刈りを行う。	11月 (全1回)
2	共催事業 長田生涯学習センター利用者団体連絡会総会イベント	長田生涯学習センター利用者団体連絡会の活動成果を発表し、地域住民へ生涯学習活動を促す場とする。	利団連の活動報告と、講演会や音楽会の開催。	3月 (全1回)
3	体操講座	体を動かす機会を提供することで、健康の促進を図る。	身体の筋力を鍛える体幹トレーニング講座を実施する。	10月 (全3回)
4	着物リメイク	家庭で不要となっている物を再利用することで、環境問題を考える機会とする。	家庭で不要となった着物をリメイクする。	1月～2月 (全5回)
5	共催事業 団体との協働事業	利用団体と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供する。また、団体活動を支援する。	城について学び、現地をウォーキングする講座の実施。	5月～6月 (全4回)
6	共催事業 まちづくり講座	地域住民の自主性を育む学習を行い、地域で活躍する人材育成の一助とする。	まちづくりを行っている団体との共催事業を行う。	10月 (全3回)
7	共催事業 読み聞かせ講座	図書館と共催し、地域で活躍する読み聞かせボランティアを育成する。	読み聞かせのコツや声の出し方を学ぶ。	8月～9月 (全5回)
8	共催事業 利用者団体及び活動支援講座	センター利用者や地域住民の中から活躍する人材を探り、生涯学習活動を推進する団体の活動の場をつくる。	長田生涯学習センター利用者団体連絡会の支援、共催、人材発掘及び地域活性化、支援を行う。	4月～3月 (全6回)

(大里生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	大里まちづくりガーデニング講座	緑化ボランティア活動の実践体験を通じて、受講者の花と緑を用いたまちづくりへの意識を高め、参画を促す。	大里複合施設内の花壇の整備、ガーデニングの技法の学習などを通じて緑化ボランティアの養成・交流・花と緑のまちづくりへの啓発を行う。	4/15～3/17 (全12回)
2	パソコン初級講座 エクセル編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	インターネットの活用をはじめ、年賀状や収支報告書の作成などを学ぶ。	5/14～6/11 (全5回)
3	共催事業 地域活動団体共催事業	地域活動団体との事業を共催することでまちづくり活動実践の機会を提供し、団体の活動力の向上と地域ネットワークの充実を図る。	地域活動団体のまちづくり活動の支援を念頭に置いた、料理講座等の共催事業。	1月 (全1回)
4	SDGsターゲット 人材養成講座 大里地域探訪プロジェクト「大里かるた」ガイド養成講座	「大里かるた」を用いたフィールドワーク等、地域ガイドボランティアの育成を図る活動等を通じて、地域理解増進の啓発を行うことのできる市民を育成する。	「大里かるた」を用いたフィールドワーク及びボランティアガイドとしての知識と意識の向上を図る人材養成事業。	11月 (全4回)

## (駿河生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 おはなしフォーラム	合同でのおはなし会の開催を通じて、地域で活動する読み聞かせ団体・人材の交流の機会を提供する。	地域の読み聞かせボランティア団体が合同でおはなし会を開催する。	8月 (全1回)
2	絵本の世界と読み聞かせの魅力を知ろう	地域で活動する読み聞かせ団体・人材の育成を図る。	おはなし会に適した絵本の選び方、読み方等を学び、実践する。	1月～3月 (全6回)
3	SDGsターゲット 運動でつながる～スキルを活かそう～	地域で活動する団体・人材の育成を図る。	運動に関して自身ができること等を整理し、講座実施に向けたシミュレーション、実践を行う。	5月～7月 (全6回)
4	共催事業 大人のための美文字レッスン	「大人のための美文字レッスン同好会」の活動を支援することで、市民団体の活動周知を図り会員の新規加入を促す。	「大人のための美文字レッスン同好会」の活動を体験する。硬筆で文字を書く練習をする。	9月～10月 (全4回)
5	共催事業 初めてのこども将棋教室	「一歩千金楽しい将棋同好会」の活動を支援することで、市民団体の活動周知を図り会員の新規加入を促す。	将棋初心者の小学生を対象とした将棋講座。	6月～7月 (全6回)

## (美和生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 読み聞かせボランティア養成講座	図書館と共催し、読み聞かせボランティアの人材育成を行う。	絵本の読み聞かせのコツや本の選び方などを座学と実践で学ぶ。	10月～12月 (全6回)
2	共催事業 生涯学習団体との共催事業(癒しのヨガジャスミン)	ヨガを通して健康な体づくりを促進するとともに、利用団体と共催して団体活動の活性化につなげる。	利用団体との共催しヨガ講座を実施する。	4月 (全3回)
3	共催事業 生涯学習団体との共催事業(絵手紙)	利用者団体との生涯学習活動を通じて仲間づくりを促進するとともに団体活動の活性化につなげる。	利用団体との共催講座を実施する。	6月 (全3回)
4	SDGsターゲット 子どもの祭典用工作①	子ども向け工作を実施し、興味関心を深め、子どもの祭典での講師となる人材育成を行う。	子ども向け工作を実施し、「こどもの祭典」のブースでの指導を担当する。	1月～2月 (全2回)
5	SDGsターゲット 子どもの祭典用工作②	子ども向け工作を実施し、興味関心を深め、子どもの祭典での講師となる人材育成を行う。	子ども向け工作を実施し、「こどもの祭典」のブースでの指導を担当する。	1月～2月 (全2回)
6	SDGsターゲット アカデ美和こどもカレッジ	児童を対象に連続講座を通じて現代的課題などを学ぶ機会を提供するとともに、将来の地域リーダーとなる人材を育成する。	現代的課題の解決や地域理解など幅広く学ぶ講座の実施。	5月～2月 (全13回)
7	SDGsターゲット 作って遊ぼう科学工作隊	子ども向け工作を実施し、興味関心を深め、子どもの祭典での講師となる人材育成を行う。	科学に関するワークショップの実施及び「アカデ美和こどもの祭典」へのブース出展。	1月～2月 (全2回)

## 5 連携事業

(事務局)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	市民ギャラリーPR事業	市民ギャラリーの存在を市民に広く周知することで、市民の文化活動の環境整備の一助とする。	市民団体との共催による、市民ギャラリーのPRを兼ねた絵画展等を行う。	通年
2	中勘助文学記念館活用事業	中勘助文学記念館の活用法を周知し、モデルとなる事業を誘致することで、施設の活用を促進する。	学校や各種団体に誘致をし、中勘助文学記念館を活用した事業を実施する。	随時

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	科学技術高校 芸術鑑賞教室 (BIRDMEN公演)	当館制作のオリジナル舞台コンテンツを以て、高校等の教育活動の一環としての芸術鑑賞教室を開催する。	当館舞台作品を活用した試行公演として、ラウドヒル計画「BIRDMEN」を県立科学技術高校の芸術鑑賞教室として上演する。	11/5 (全1回)
2	2020しずおか文化プロジェクト 新文化島	様々な外部団体等との連携により、幅広い分野を取り込んだ文化イベントを開催し、多くの市民がホールに集う機会を創出する。	会館の内外を会場に、アーティスト、市民演者、学校等の多彩な主体と連携した総合的な文化イベントを開催する。	9月18日～19日 (全2回)
3	文化ネットワーク形成事業	連携により外部団体等の持つ優れた特性やプログラムを取り入れ、多彩な文化活動、鑑賞、自己啓発等の機会を提供する。	連携相手からの提案を受けて、個別に実施する。	通年

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業ミュージアム・コンサート	音楽、科学、美術の境界を越え、総合的な文化空間を創造する。	静岡市美術館、静岡科学館で開催。	10月 (全1回)
2	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業チケットでスマイル	地域との連携、文化による中心市街地の活性化。	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業、3館のチケットにより加盟店で得点を受けることができる。	通年
3	静岡・室内楽フェスティバル2021	文化活動拠点のネットワーク化を図り、都市空間を活かした事業の実施により街かどの芸術空間を創出。	静岡音楽館AOIほか市街地を中心に多くの室内楽のコンサートを集中的に展開。	10/29～11/25
4	芸術監督 野平一郎による小中学校でのピアノ・ミニ・コンサート(どこでもAOI)	教育機関との連携による青少年の文化活動の推進。	静岡市内の小・中学校で静岡音楽館AOI芸術監督がピアノを演奏。	11月 (全2回)
5	特別支援学校・学級の子どもたちのための見学会	ハンディキャップを持つ子どもたちが静岡音楽館AOIの存在を享受できる機会を設ける。	静岡市および近隣の特別支援学校・学級の子どもたちに施設を案内、オルガンのデモンストレーションなどを実施。	6月～9月 (全2回)
6	生涯学習センター連携事業はじめてのAOI	生涯学習施設を地域における文化普及の拠点とした連携事業の展開。	静岡音楽館のバックステージツアー。	6月 (全1回)
7	静岡市立小中学校音楽発表会等	学校のカリキュラムとの連携による子どもたちの文化活動の充実。	小・中学校の合唱コンクールや音楽鑑賞教室などの会場として静岡音楽館AOIのホール等を共催により提供。	12月 (全1回)
8	清水南高校 キャリア教育	学校のカリキュラムとの連携による生徒たちの文化活動の充実。	清水南高校のキャリア教育の一環として静岡音楽館AOIの事業業務を解説。	10月～12月 (全3回)
9	その他連携事業	学校等のカリキュラムとの連携による生徒たちの文化活動の充実。	学校等のカリキュラムの一環として静岡音楽館AOIの事業業務を解説。	通年 (全3回)

## (静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	サイエンスフェスティバルinる・く・る	科学体験を通し、思考力に富み創造性豊かな青少年の育成を図る。	民間・企業・教育機関などから、さまざまな科学分野に関する体験ブースの出展を受け入れて行う自由参加の体験型科学イベント。	8/7～8/8 8/14～8/15 (全4回)
2	サイエンスピクニック	地域で活動する自然・科学系の市民、学校、公共施設等が活動発表や情報交換を通じ、取組を楽しみ、深めるための機会とする。	ブース形式でポスターやミニ体験を中心とした活動発表を行う。先進的な活動を行っている他県の科学館等からも招聘し交流を行う。	3/5～3/6 3/12～3/13 (全4回)
3	る・く・る de オープン・ラボ	大学で行われている専門性の高い研究を広く普及し、科学への理解を深めるとともに、地元大学の魅力発見に繋げる。	静岡県内の大学の研究室と連携し、専門性の高い大学での研究を体験を通して分かりやすく紹介する。	9/26 (全1回)
4	研究室へ行ってみよう!(仮称)	科学館では扱えない専門性の高い実験などを大学の研究室で紹介し、科学への興味を引き出すとともに地元の大学の魅力を発信する。	静岡県内の大学と連携し、小学校高学年から中学生の親子を対象に、各大学の研究室を訪れて研究者の講演や実験を体験する。	8/29～11/3 (全3回)
5	る・く・るカップ ミニロボサッカー大会	ものづくりやロボットプログラミングに関する来場者の興味・関心を高める。また競技を公開し、競技観覧者の興味・関心も高める。	ミニロボ有限責任事業組合との共催で、ミニロボを用いたサッカー大会を行う。	8/2 (全1回)
6	静岡県児童生徒木工工作コンクール作品展	木材による優れた工作や設計のアイデアを紹介し、木材を使ったものづくりへ、市民の興味・関心を高める。	静岡県内から出品された児童・生徒の優れた木工作品を展示する。木を使ったものづくり体験も提供する。	10/23～10/31 (全8回)
7	歯車塾	静岡西ロータリークラブが開催する「歯車塾」活動に科学の視点から参画し、感性豊かな青少年の育成に資する科学体験を提供する。	学校単位での申し込みを受け、サイエンスショー、工作などの科学体験を出張形式で提供する。	随時
8	中部科学技術センターキャタリストフォーラム	中部地区の科学振興に関わる機関、各種団体の人的ネットワークを構築する。	中部科学技術センター、静岡科学館、浜松科学館、中部地区の大学等との共催の下、ためのワークショップを行う。	随時
9	2020しずおか文化プロジェクト 新文化島	財団の特性や人材、専門分野を活かし、総合文化事業を展開。市民の安全を確保した「新しい生活様式」へ対応した文化事業を提供。	静岡市民文化会館の人工台地において野外コンサート、ワークショップを展開する複合文化事業で科学分野ブース等を実施。	9/18～9/19 (全2回)
10	生涯学習センター連携事業	静岡科学館職員の専門性を活かし、科学実験や工作等を含んだ講座を通して科学への興味・関心を育む。	財団内ネットワークを活用し、生涯学習センターが企画する講座への講師派遣などを通して、科学館プログラムの展開を図る。	6/11～6/12 (全2回)
11	市民文化会館連携事業	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	恐竜をテーマとし、親子で楽しめる舞台公演を招へいする。自然科学的に考証されたパペットが登場する。	8月 (全1回)
12	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業 駅前3館共同事業	駅前三館の特性を活かし各館の専門分野を横断した新しい視点の文化事業を展開し、文化空間としての駅前のにぎわい創出を目指す。	音楽館、美術館で実施される公演、展示会、ワークショップのテーマと関連付けた科学的体験を科学館職員が提供する。	随時
13	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業静岡音楽館連携「パイプオルガン」(仮)	駅前三館の特性を活かし各館の専門分野を横断した新しい視点の文化事業を展開し、文化空間としての駅前のにぎわい創出を目指す。	静岡音楽館に常設されているパイプオルガンについて、科学的知見を工作で、音楽的知見を実際のパイプや模型で体験しながら紹介する。	5/16 (全1回)
14	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業静岡音楽館連携「ピアノ中をのぞいてみよう」(仮)	駅前三館の特性を活かし各館の専門分野を横断した新しい視点の文化事業を展開し、文化空間としての駅前のにぎわい創出を目指す。	令和3年度静岡科学館企画展のテーマと関連した事業。	12月～2月 (全1回)
15	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業静岡市美術館連携「科学教室」(仮)	駅前三館の特性を活かし各館の専門分野を横断した新しい視点の文化事業を展開し、文化空間としての駅前のにぎわい創出を目指す。	静岡市美術館企画展「キューガーデン 英国王室が愛した花々シャーロット王妃とボタニカルアート」(仮)をテーマとした連携事業。	4/29～5/30 (全2回)
16	他団体等連携事業	地域の他団体と、それぞれの特性を活かした連携事業を行うことで、地域とのネットワーク構築と多様な内容の事業展開を行う。	静岡市子どもクリエイティブタウンまるる等の他団体と、それぞれの特性を活かした連携事業を試行し、多様な科学体験を模索する。	随時
17	「しずおか中部連携中枢都市圏ビジョン」掲載事業 サイエンスキッズ育成事業「あつまれ!ふしぎひろば」	県中部の地域資源を活用する。館のネットワークを生かして科学に触れる機会を提供し、次世代の科学振興の担い手を育成する。	科学館・博物館や専門性の高い理科教育を行っている中学校・高校等と連携し、地域の特色を活かした科学体験を提供する。	11/23 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
18	「しずおか中部連携中枢都市圏ビジョン」登載事業 サイエンスキッズ育成事業「参加団体支援事業」	5市2町の地域資源を活用。館のネットワークを生かして青少年が科学に触れる機会を提供し次世代の科学振興の担い手を育成する。	希望する学校の参加者を対象に、出展に際しての指導を行う。また、関連した探究活動や科学コミュニケーションの学習を提供する。	随時
19	「しずおか中部連携中枢都市圏ビジョン」登載事業 サイエンスキッズ育成事業「る・く・るが街にやってきた」	4市2町の学校や社会教育施設と連携しながら、各地域の住民に、静岡科学館の事業コンテンツを提供する。	4市2町に出向き、4市2町の会場で、各市町の住民を対象に、実験・工作、サイエンスショーなどを実施する。	随時
20	静岡市水素エネルギー普及啓発業務 未来のエネルギー水素って知ってる?	静岡市環境創造課と連携し、水素の物質的な特徴やエネルギーとしての役割等を実験を通して紹介し、市民の興味・関心を高める。	水素をテーマにしたテーブルサイエンスの実験演示を3日間行う。	8/3～8/5 (全3回)
21	静岡市水素エネルギー普及啓発業務 水素新規受託事業(仮称)	学校の授業に導入可能な水素エネルギー関連学習プログラムの開発を行い、水素エネルギーの情報の周知を図ることを目的とする。	水素エネルギー普及活動の一環として、学校で実施する水素関連授業のプログラム開発を行う。	随時
22	静岡市葵区・駿河区公私立こども園・保育園 こどもたちの絵画展	市内の保育園児らの作品を展示し、各園相互の交流を図る。絵画表現から科学、自然への意識向上につなげる教育活動を支援する。	静岡市(葵区、駿河区)の保育園の園児及び支援センターの子どもたちが制作した絵画や造形物を展示する。	10/2～10/17 (全13回)
23	学校等研修支援	幼保小中高大などの教員や生徒、関係者、科学教育に携わる団体向けに科学を題材として研修を行い、科学教育の振興を図る。	館で開発した実験・工作プログラムや展示施設・機材等を活用した研修を行うことで、学校等における教育活動を支援する。	随時



## 6 調査研究事業

(事務局)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	歴史文化に関する調査研究事業	歴史文化施設(仮称)を長期にわたり効果的・効率的に管理運営するための調査研究を行う。	歴史文化施設の建設に際した建築工事及び展示工事並びに運営計画等に関する調査研究。	通年

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	情報収集・調査研究事業	芸術、地域文化等全般に関する情報の収集と発信及び調査研究成果の発表により、市民の文化活動の促進に寄与する。	事業参加者、施設利用者へのアンケートによるニーズ把握のほか、過去の事業履歴等のアーカイブ化の検討。	通年

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	音楽に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、音楽文化に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種音楽事業の実施に係る調査研究。	通年

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	科学に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、科学文化に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種科学事業の実施に係る調査研究	通年

(静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	美術に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、芸術文化に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種美術鑑賞事業の実施に係る調査研究。	通年

(静岡市生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	生涯学習に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、地域文化等生涯学習に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種生涯学習事業の実施に係る調査研究。	通年